



小野陣屋まつり



親子ふれあい遊び



どろんこ遊び

令和7年度 行政基礎資料 教育の実践と評価



河合小中合同運動会



小野ハーフマラソン 2024



旭丘中学校新校舎



小野市教育委員会

目 次 contents

令和 7 年度 教育委員会主要事業	1
小野市の学校	
1. 特色ある学校教育予算の推移	2
2. 幼稚園園児、小・中・特別支援学校児童生徒、学級数	3
3. 新入学予定児童生徒数	4
4. 就学前児及び外国人児童生徒の状況	5
5. 不登校児童生徒数の推移及び出現率	6
6. いじめ問題への対応	7
7. 就学援助及び奨学金等の状況	8
8. 教職員の状況	9
9. ハートフルチャレンジおの検定	10
10. 脳科学と教育	11
11. 食育の推進状況	13
12. 学校給食の状況	14
13. 16 か年教育推進事業	15
14. 幼稚園、小・中・特別支援学校 施設一覧	18
15. 学校施設整備事業	19
16. 新幼稚園整備事業	20
小野市のスポーツ等	
17. 児童生徒の体力の状況	21
18. ハートフルチャレンジおの体力検定結果	22
19. 学校管理下における災害	23
20. ウォーキング事業・スポーツクラブ 21・スポーツ少年団活動状況	24
21. スポーツ施設利用状況	25
22. 小野ハーフマラソン開催結果	26
小野市の文化	
23. 市民版おの検定	27
24. 小野市詩歌文学賞・上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」	28
25. 図書館の概要及び利用状況	29
26. コミュニティセンター等利用状況	30
27. コミュニティセンター事業	31
28. コミセンの寺子屋の実施状況	32
29. あお陶遊館アルテの概要及び利用状況	33
30. 好古館・広渡廃寺跡歴史公園の概要及び利用状況	34
総合評価	35
学校危機管理（事件・事故）連絡体制	39

令和7年度 教育委員会主要事業

事業名

学校教育課

ハートフルチャレンジおの検定（漢字・計算・英語）

脳科学と教育

16か年教育推進事業

小中一貫教育推進事業

学力向上教育推進事業

GIGAスクールプロジェクト

教育総務課

学校施設長寿命化対策事業

学校施設整備事業

新幼稚園整備事業

いきいき社会創造課

市民版おの検定事業

小野市詩歌文学賞・上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」

図書館利用サービス事業

コミュニティセンター事業

あお陶遊館アルテの教室・講座開催事業

好古館の特別展・企画展開催事業

スポーツ振興課

学校保健推進事業

・ハートフルチャレンジおの体力検定

生涯スポーツ推進事業

・ハートフルウォーキング事業

・小野ハーフマラソン開催事業

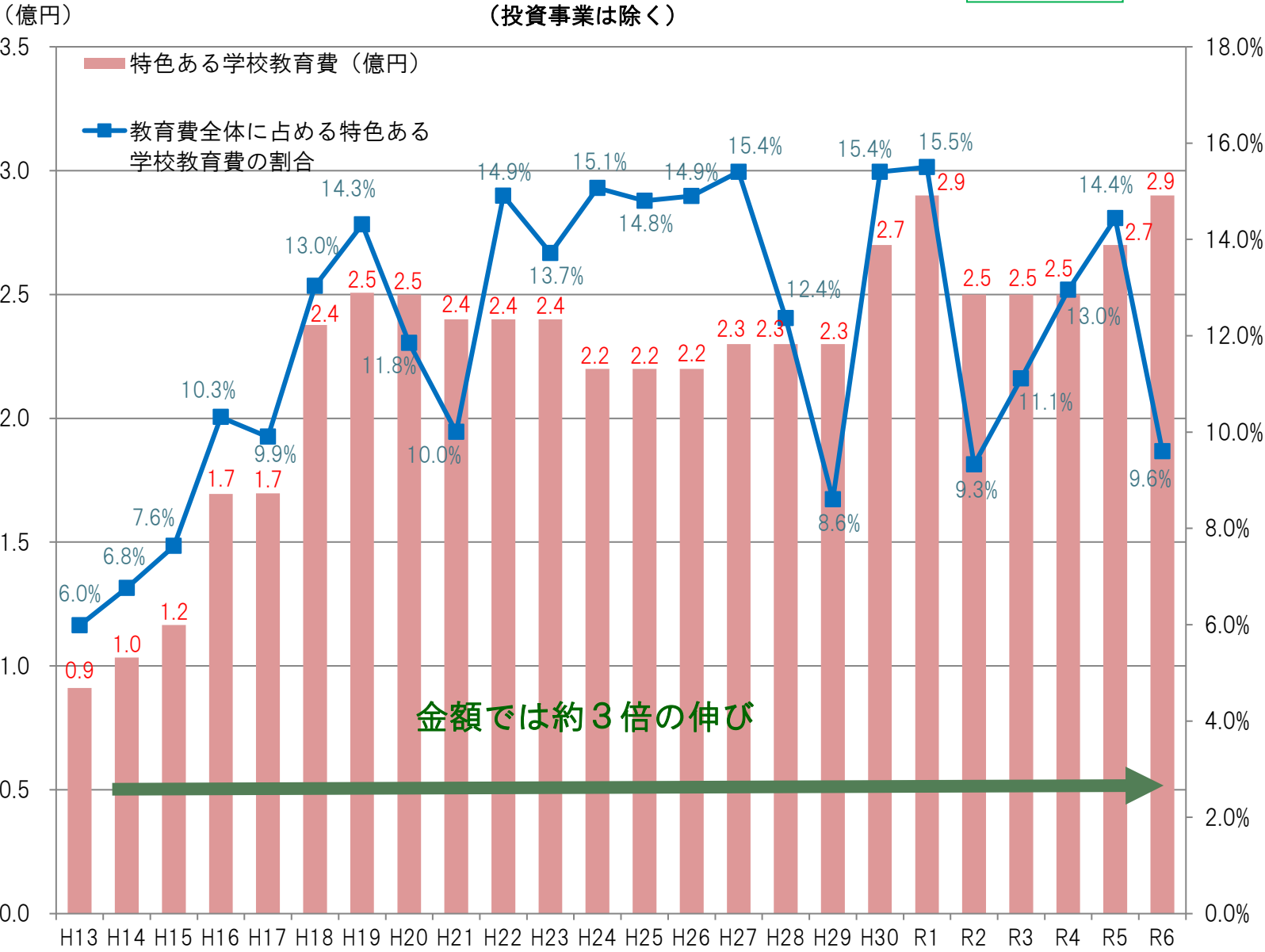
1. 特色ある学校教育予算の推移

学校教育関係費予算状況

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
特色ある学校教育費（億円）	0.9	1.0	1.2	1.7	1.7	2.4	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3	2.7	2.9	2.5	2.5	2.5	2.7	2.9
教育費全体（億円）	15.2	15.3	15.3	16.4	17.1	18.2	17.5	21.1	24.0	16.1	17.5	14.6	14.9	14.8	15.0	18.6	27.1	17.5	18.7	26.8	22.5	19.3	18.7	30.2
教育費全体に占める特色ある学校教育費の割合	6.0%	6.8%	7.6%	10.3%	9.9%	13.0%	14.3%	11.8%	10.0%	14.9%	13.7%	15.1%	14.8%	14.9%	15.4%	12.4%	8.6%	15.4%	15.5%	9.3%	11.1%	13.0%	14.4%	9.6%

- 4億円耐震含む
- 7億円耐震含む
- 空調設備整備含む
- 給食センター整備事業含む
- 小野南中学校改修工事、GIGAスクール整備含む
- 旭丘中学校改修工事含む

特色ある学校教育予算の推移
（投資事業は除く）



金額では約3倍の伸び

主 な 教 育 施 策 等

平成16年度	川島隆太 脳科学理論によるおの夢と希望の教育開始
平成17年度	おの検定（漢字・計算・体力）、小中連携教育、小学校高学年教科担任制
平成18年度	16か年教育（未来のパパママ教室、7か月児教室、子育て支援教室）
平成20年度	全小学校にALT配置、ステップアップ学生サポート事業
平成24年度	ICT教育（機器の拡充は21年度から3年間）
平成29・令和元年度	おの検定（中学校英語開始）、タブレット端末活用特別支援教育
令和2～6年度	小・中学校パソコン教室パソコン等更新
令和5年度	小野市型GIGAスクールプロジェクト推進
令和6年度	小学校パソコン教室廃止
	教育サポートセンター及び校内サポートルームの設置

2. 幼稚園園児、小・中・特別支援学校児童生徒、学級数

令和7年5月1日現在

(上段：人数 下段：学級数)

■ 小学校

項目 学校	通常学級								特別支援学級						合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男女 計	知的	自情	肢体	病弱	男女 計			
小野小	68	95	66	91	71	92	257 226	483	8	11	1		15 5	20	503
	2	3	2	3	3	3		16	1	2	1			4	20
小野東小	107	103	110	92	115	95	305 317	622	12	22			24 10	34	656
	4	3	4	3	4	3		21	2	3				5	26
河合小	40	38	42	36	41	30	119 108	227	5	9			13 1	14	241
	2	2	2	2	2	1		11	1	2				3	14
来住小	16	9	15	15	17	20	50 42	92	3	3			2 4	6	98
	1	1	1	1	1	1		6	1	1				2	8
市場小	50	48	47	54	49	44	173 119	292	5	5	1		7 4	11	303
	2	2	2	2	2	2		12	1	1	1			3	15
大部小	44	37	43	46	51	53	149 125	274	8	9			15 2	17	291
	2	2	2	2	2	2		12	1	2				3	15
中番小	9	15	19	14	16	16	44 45	89	2	3			4 1	5	94
	1	1	1	1	1	1		6	1	1				2	8
下東条小	13	12	19	19	10	20	45 48	93	1	3			4	4	97
	1	1	1	1	1	1		6	1	1				2	8
合 計	347	357	361	367	370	370	1,142 1,030	2,172	44	65	2		84 27	111	2,283
	15	15	15	15	16	14		90	9	13	2			24	114

■ 中学校

(上段：人数 下段：学級数)

項目		通常学級					特別支援学級						合計
学校	7年	8年	9年		男女	計	知的	自情	肢体	難聴	男女	計	
小野中	199	210	194		309	603	11	7			10	18	621
				294	8								
	5	6	5		16						2		
河合中	41	35	44		58	120	3				1	3	123
				62	2								
	2	1	2		5						1		
小野南中	91	78	94		122	263	3	4			4	7	270
				141	3								
	3	2	3		8						1		
旭丘中	96	100	97		160	293	7	8		1	10	16	309
				133	6								
	3	3	3		9						1		
合 計	427	423	429		649	1,279	24	19		1	25	44	1,323
				630	19								
	13	12	13		38						5		

■ 特別支援学校

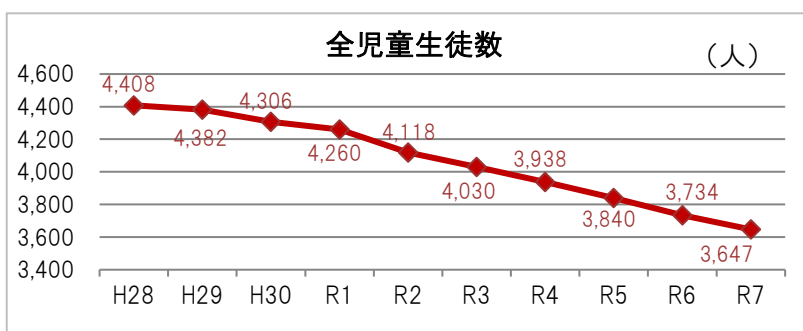
(上段：人数 下段：学級数)

特別支援学校									(上校：人数 下校：学級数)					
項目	小 学 部								中 学 部					合計
学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男女 計	7年	8年	9年	男女 計			
小野特別支援	7	3	4	4	3	2	19 4	23	2	7	9	10 8	18	41
	単一学級		6	重複学級		2	8	単一	4	重複	2	6	14	

■ 幼稚園

(上段：人数 下段：学級数)

園 項目	4歳児	5歳児	男女 計	計
わか松幼	2	4	3 3	6
	1	1		2
小野東幼	10	10	13 7	20
	1	1		2
合 計	12	14	16 10	26
	2	2		4



3. 新入学予定児童生徒数

令和7年4月1日現在

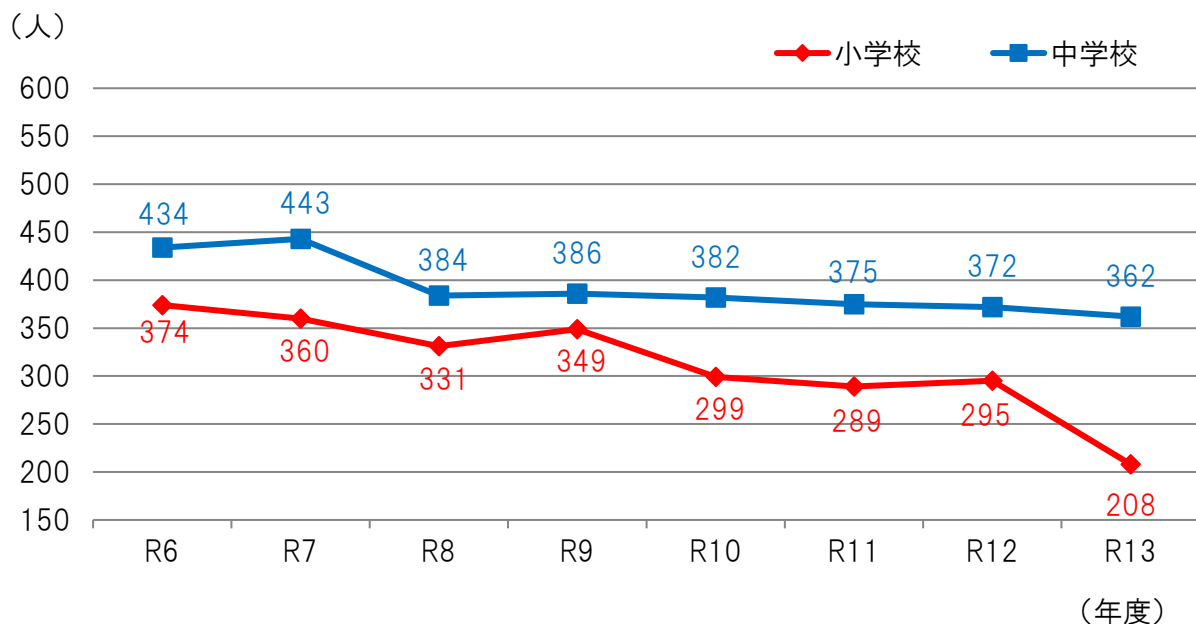
■ 小学校

		(人)						
中学校区	小学校名	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
小野中	小野小	71	86	86	85	78	80	69
	小野東小	112	95	100	85	78	90	57
河合中	河合小	40	30	38	28	28	23	15
小野南中	来住小	16	17	12	12	10	11	6
	市場小	53	38	53	43	34	43	31
旭丘中	大部小	46	39	36	28	39	32	19
	中番小	9	11	12	9	10	6	3
	下東条小	13	15	12	9	12	10	8
合 計		360	331	349	299	289	295	208
(参考) 大島町選択区域		6	9	12	6	9	15	8

※大島町選択区域の50%が小野小へ進学するものとする。

■ 中学校

		(人)						
中学校名		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
小野中		208	193	193	189	181	204	183
河合中		41	31	43	38	44	40	40
小野南中		93	67	69	72	65	60	69
旭丘中		101	93	81	83	85	68	68
合 計		443	384	386	382	375	372	360



4. 就学前児及び外国人児童生徒の状況

(1)就学前児の就園状況

令和7年4月1日現在

(人)

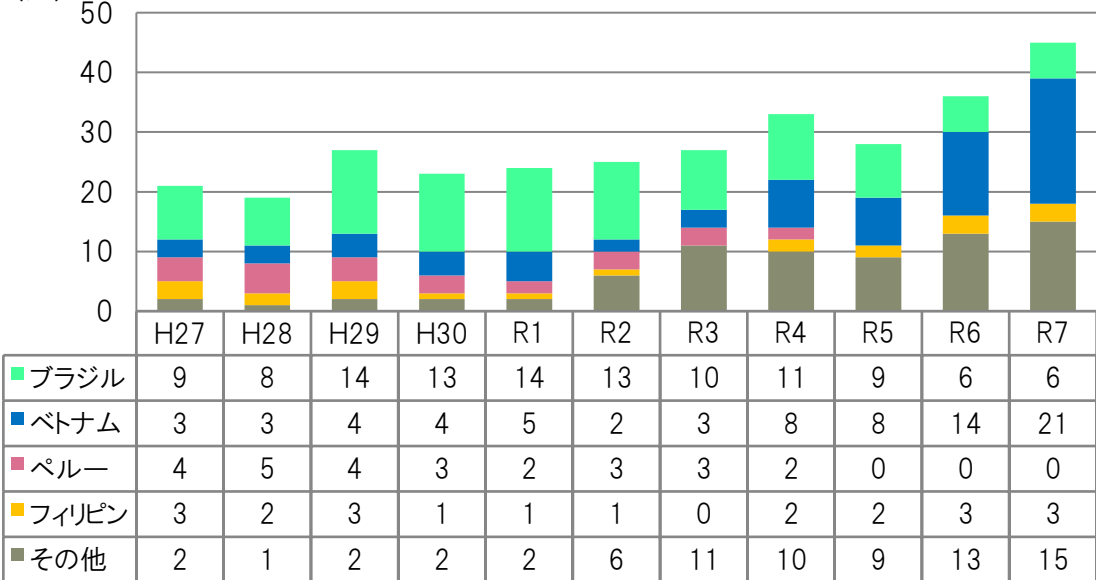
項目	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合 計
幼稚園計 ①					30	45	30	105
率 ①／④ (%)					10.0	12.9	9.1	-
わか松幼稚園						2	4	6
小野東幼稚園						10	10	20
兵教大附属幼稚園					4	5	6	15
粟生こども園（幼稚部）					10	5	2	17
市場こども園（幼稚部）					2	2	0	4
北辰こども園（幼稚部）					2	1	1	4
中央こども園（幼稚部）					2	3	0	5
白百合こども園（幼稚部）					2	5	3	10
亀鶴こども園（幼稚部）					2	5	2	9
小野こども園（幼稚部）					6	7	2	15
小野ひまわりこども園（幼稚部）					0	0	0	0
市外こども園（幼稚部）					0	0	0	0
保育所計 ②		35	172	225	255	293	291	1,271
率 ②／④ (%)		16.8	58.3	77.9	85.3	84.0	87.9	-
亀鶴こども園（保育部）		4	13	15	21	19	21	93
中央こども園（保育部）		1	7	11	10	18	18	65
粟生こども園（保育部）		5	14	17	18	19	21	94
みやま保育園		0	2	3	3	2	7	17
下東条中央保育園		4	10	15	14	17	14	74
下東条西保育所		0	11	15	12	20	17	75
小野ひまわりこども園（保育部）		2	13	13	15	15	15	73
白百合こども園（保育部）		6	18	27	25	30	31	137
市場こども園（保育部）		4	12	21	23	25	25	110
北辰こども園（保育部）		5	10	18	21	24	23	101
光明保育所		1	8	12	12	11	9	53
小野こども園（保育部）		0	16	23	39	45	44	167
育ヶ丘保育園		2	20	18	21	25	19	105
来住保育所		1	12	15	17	18	20	83
市外の保育園		0	2	1	1	1	1	6
市外のこども園（保育部）		0	4	1	3	4	6	18
その他計（未就園等） ③		173	123	64	14	11	10	395
率 ③／④ (%)		83.2	41.7	22.1	4.7	3.1	3.0	-
住民基本台帳人口 ④		208	295	289	299	349	331	1,771
市外からの市内保育園入園者		1	6	5	15	12	12	51

(2)外国人児童生徒園児の就学状況

令和7年5月1日現在

(人)

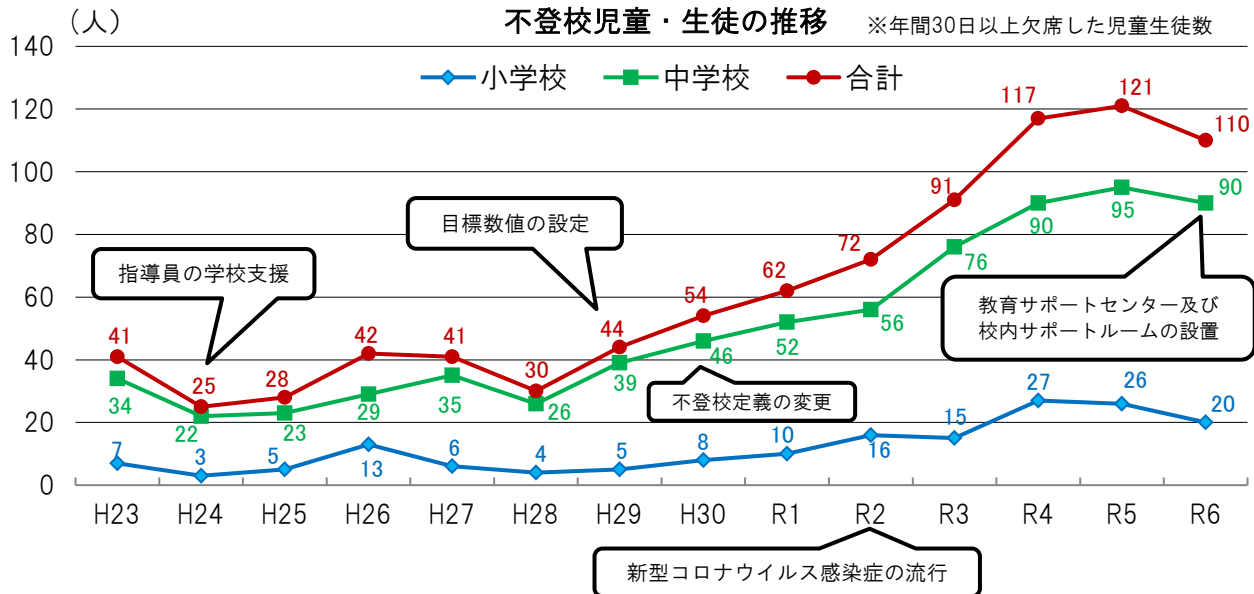
外国人児童生徒園児の就学状況



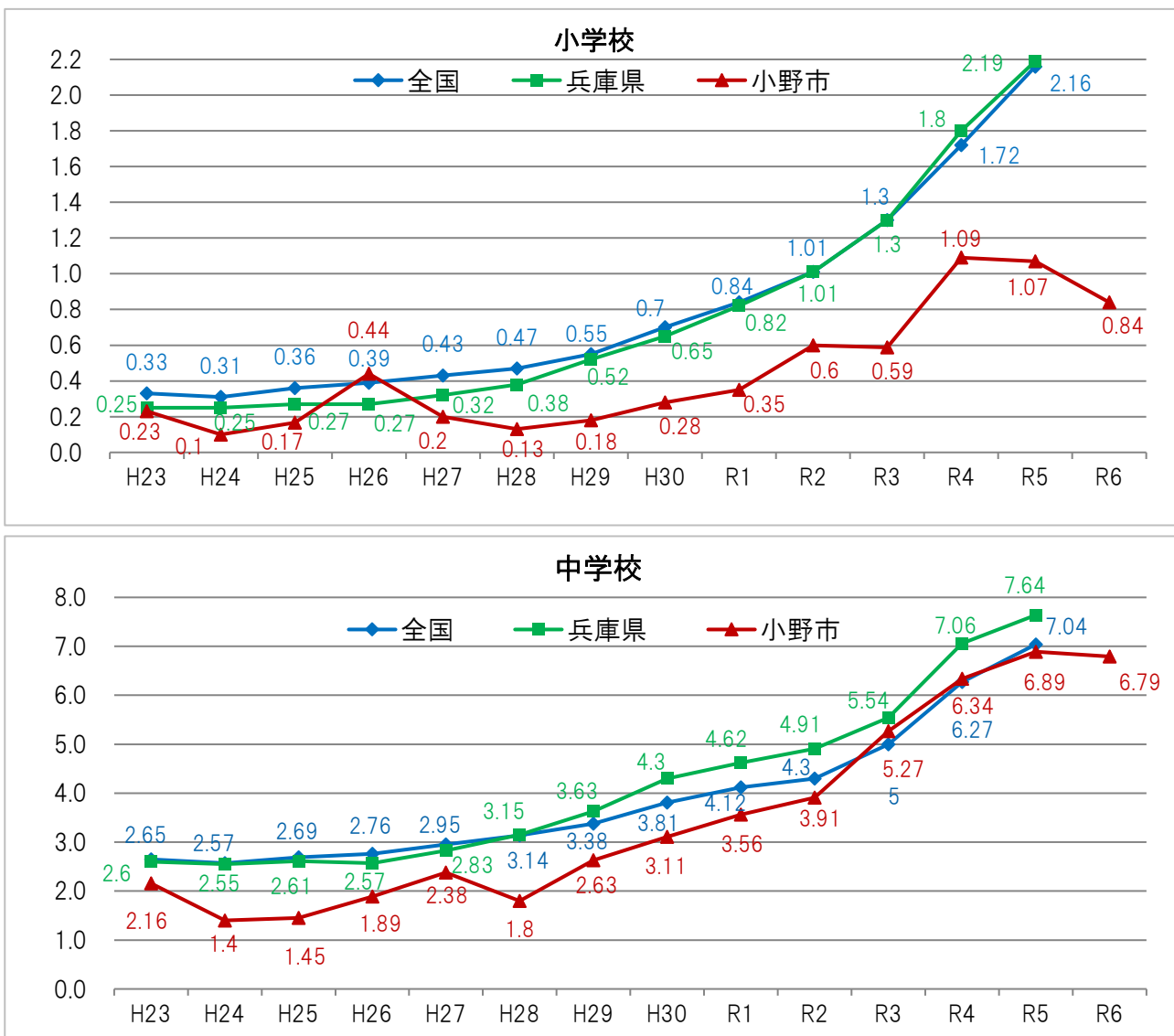
5. 不登校児童生徒数の推移及び出現率

目的：平成13年度から、小中連携による不登校対策に取り組み、未然防止、学校復帰、不登校ゼロを目指す。

(1) 不登校児童生徒数の推移



(2) 不登校児童生徒の出現率(全国・県・小野市)



6. いじめ問題への対応

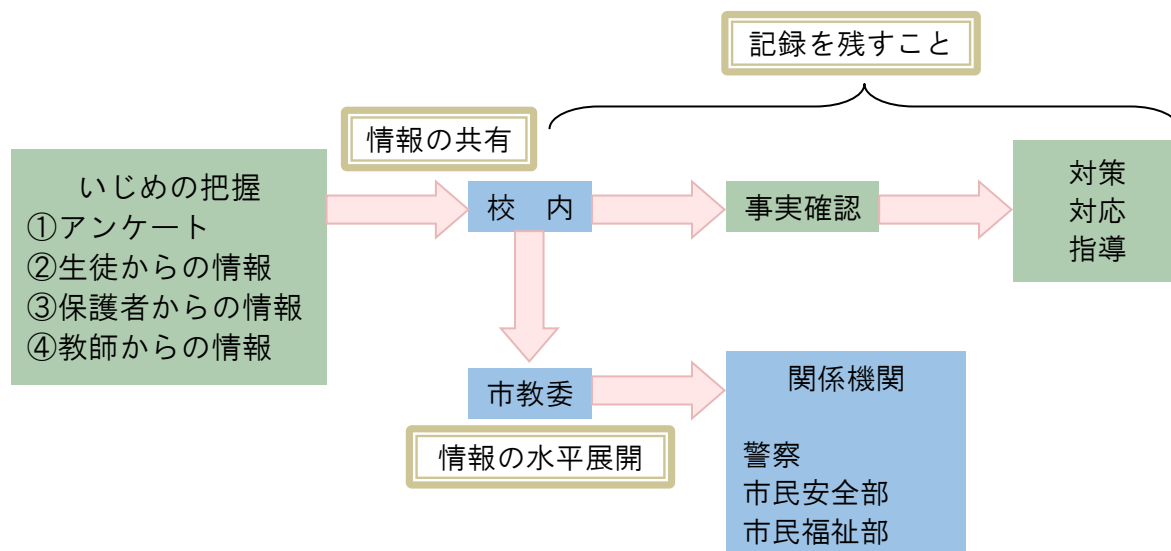
(1) いじめ問題への対応

○校内での対応

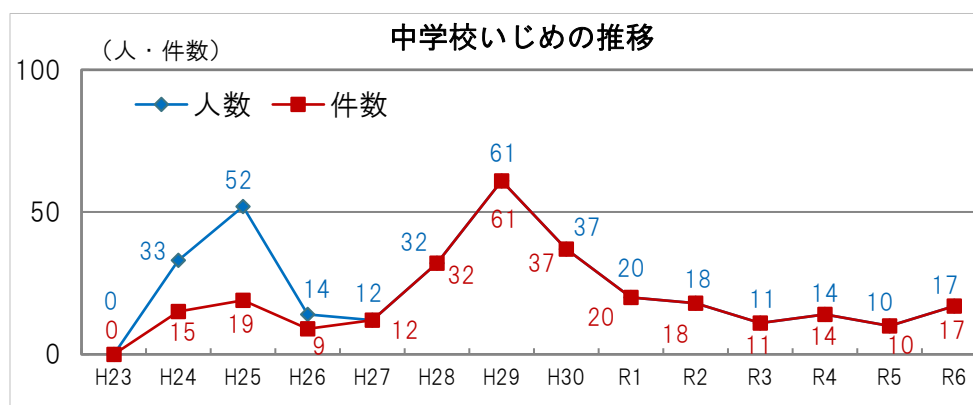
情報共有シートを活用し、
 情報の記録化
 情報の共有化
 組織的な対応
 }を進める。

○学校と教育委員会及び関係機関等との連携

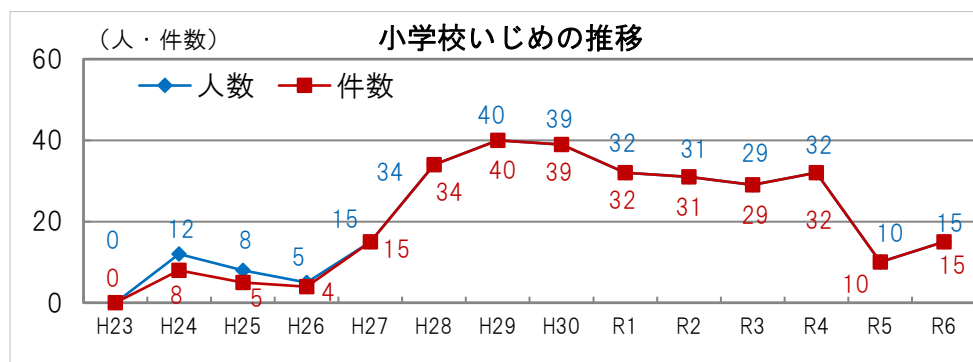
小野市いじめ等防止条例の趣旨にのっとり、条例に掲げられている事案が発生した場合、直ちに「小野市いじめ等防止条例に係る報告書」により、「学校」→「小野市教育委員会」→「市民安全部くらし安心グループ」へと情報が共有され、必要に応じて学校の対応を支援する。



(2) いじめ問題への対応数の推移



いじめの疑いがあるとして市教育委員会に報告し、対応した件数と延べ人数。未然防止、早期発見、早期対応及び関係機関との連携による対応を実施。



いじめの定義変更
H25.9.28

「小野市いじめ等
防止条例」施行
H20.4.1

7. 就学援助及び奨学金等の状況

(1) 就学援助費認定者数

令和7年3月31日現在

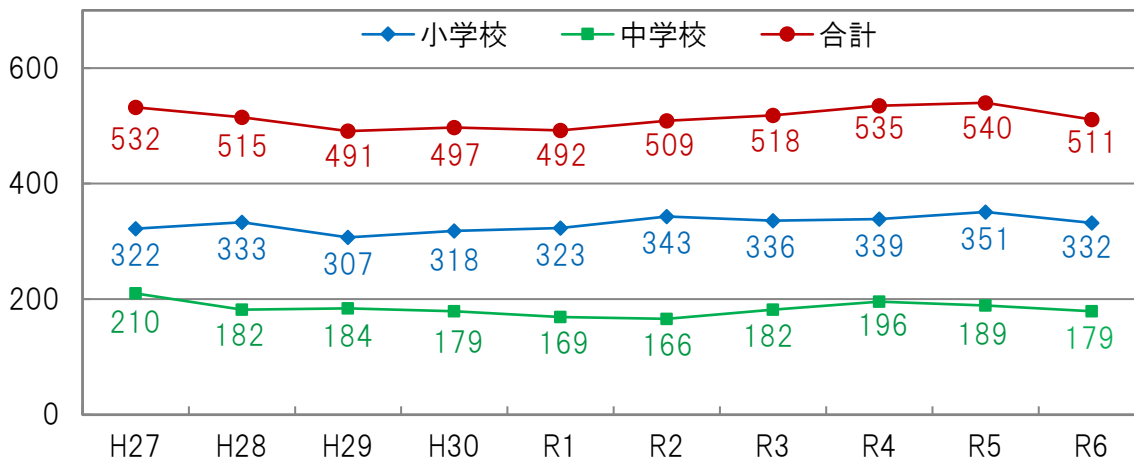
小学校及び中学校に就学する児童及び生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施に資する。

(人)

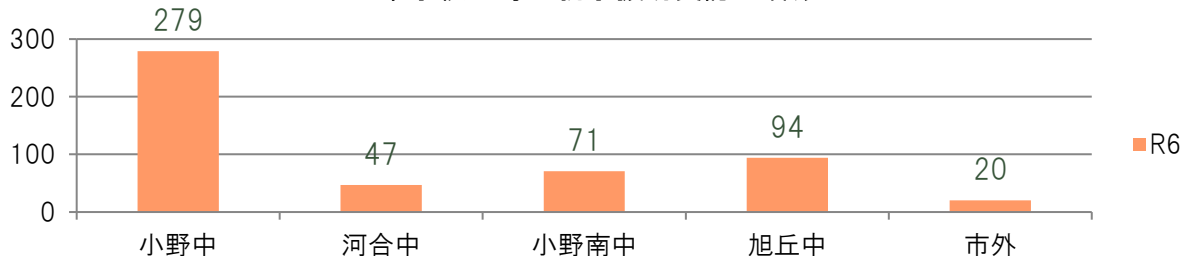
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	322	333	307	318	323	343	336	339	351	332
中学校	210	182	184	179	169	166	182	196	189	179
合計	532	515	491	497	492	509	518	535	540	511

(人)

就学援助費認定者数



中学校区毎の就学援助費認定者数



(2) 勤労学生育成補助金

市内に在住する勤労学生の学用費を支援する。対象校は、小野工業高等学校定時制のみとする。

(実績) 支援生徒数：H27/13人、H28/13人、H29/10人

支援内容：各年1人あたり年額1万円給付 ※H30年度より廃止

(3) 高校教育奨励金

市内に在住する高等学校、高等専門学校、及び特別支援学校高等部等の生徒に対し、学用費の一部を、一定の条件に基づき支援する。

(実績) 支援生徒数：H27/34人、H28/24人、H29/18人、H30/19人、R1/18人

支援内容：各年とも1人あたり月額7千円給付 ※R2年度より廃止

(4) 特別支援教育就学奨励費

市内の小・中学校の特別支援学級に就学する児童生徒に対し、学用費の一部を支援する。

(実績) 支援児童生徒数：H27/32人、H28/39人、H29/42人、H30/52人、R1/63人、

R2/64人、R3/54人、R4/56人、R5/64人、R6/68人

支援内容：給食費及び学用品費等の給付

8. 教職員の状況

(1)教職員の配置状況

令和7年5月1日現在

(人)

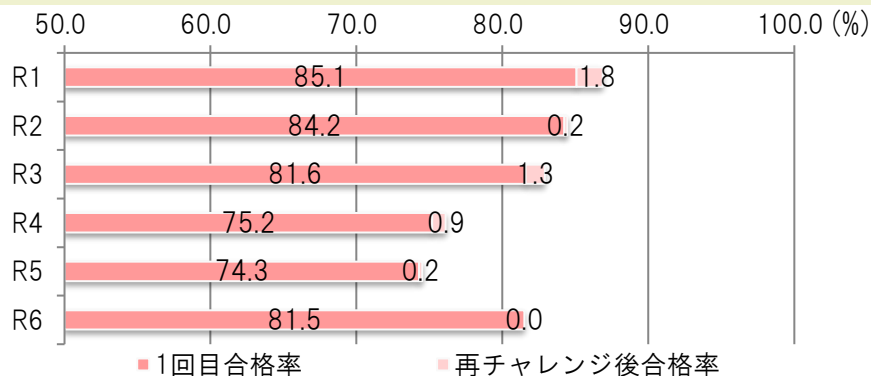
学校名	項目	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護	栄養	事務	本定臨	計	非常勤	S A	支援員	校務員	合計
小学校	小野小	男	1		2	7				10		1		1	12
		女		1	2	16	1	1		21	3	1	2		27
		計	1	1	4	23	1	1		31	3	2	2	1	39
	小野東小	男	1	1		12			教1	15					15
		女			2	17	1		教3事1	24	2	3	1	1	31
		計	1	1	2	29	1		5	39	2	3	1	1	46
	河合小	男				4		1	教2	7	1			1	9
		女	1	1	2	7	1		教3	15		2			17
		計	1	1	2	11	1	1	5	22	1	2		1	26
	来住小	男		1	1	2				4	1				5
		女	1			5	1	1	教1	9				1	10
		計	1	1	1	7	1	1	1	13	1			1	15
	市場小	男	1	1	1	7				10				1	11
		女			2	9	1	1	教1	14		1	1		16
		計	1	1	3	16	1	1	1	24		1	1	1	27
	大部小	男	1			6				7			1		8
		女		1	2	13	1	1	教1	19		1		1	21
		計	1	1	2	19	1	1	1	26		1	1	1	29
	中番小	男	1		1				教1	3	1			1	5
		女		1	1	5		1	教1養1	11	1	1			13
		計	1	1	2	5		1	3	14	2	1		1	18
	下東条小	男		1	1	2				4				1	5
		女	1		1	4	1		教1事1	9	2	1			12
		計	1	1	2	6	1		2	13	2	1		1	17
	合 計	男	5	4	6	40		1	4	60	3	1	1	5	70
		女	3	4	12	76	7	5	14	122	8	10	4	3	147
		計	8	8	18	116	7	6	18	182	11	11	5	8	217
中学校	小野中	男	1	1	1	19			教2	24				1	25
		女			2	11		1	教1養1事1	17	1	1	1		20
		計	1	1	3	30		1	5	41	1	1	1	1	45
	河合中	男	1	1		5		1	教1	9				1	10
		女			1	4	1		教1	7	2				9
		計	1	1	1	9	1	1	2	16	2			1	19
	小野南中	男	1	1		9		1	教1	13	2				15
		女			3	8	1			12				1	13
		計	1	1	3	17	1	1	1	25	2			1	28
	旭丘中	男	1			11			教1	13	1			1	15
		女		1	2	8	1	1	教1栄1	15	1	1			17
		計	1	1	2	19	1	1	3	28	2	1		1	32
	合 計	男	4	3	1	44		2	5	59	3			3	65
		女		1	8	31	3	2	6	51	4	2	1	1	59
		計	4	4	9	75	3	4	11	110	7	2	1	4	124
小野特別 支援学校		男	1	1	3	7			教1	13			1	1	15
		女			1	9	1	2	教6	20			3		23
		計	1	1	4	16	1	2	7	33			4	1	38
総合計		男	10	8	10	91		3	10	132	6	1	2	9	150
		女	3	5	21	116	11	9	26	193	12	12	8	4	229
		計	13	13	31	207	11	12	36	325	18	13	10	13	379
幼稚園	園名	項目	園長	教諭	講師	校務	SA	合計	※在外・兵教大院派遣等（2名）を含む ※「SA」とはスクールアシスタントの略						
	わか松幼	男	(1)												
		女		3				3							
		計	(1)	3				3							
	小野東幼	男	1					1							
		女		2	1	1		4							
		計	1	2	1	1		5							
	合 計	計	1	5	1	1		8	○河合中学校非常勤2名の内、1名は市費 ○校務員は各校園1名(小野東小学校以外は委託) ○スクールサポートスタッフを各校に配置 ○中学校4校・小学校2校に不登校対策支援員を配置						

9. ハートフルチャレンジおの検定(H16～)

目的：小野市独自の小中一貫教育として小学校1年生から中学校9年生まで「おの検定」を実施し、基礎学力の向上、家庭学習の習慣化、チャレンジ精神の育成を目指す。

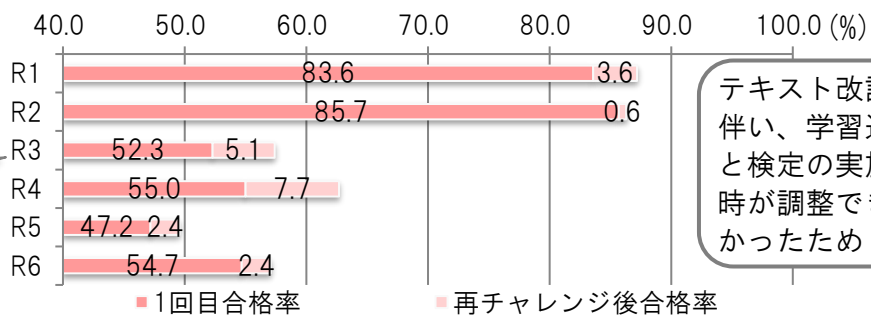
(1)検定結果

■ 漢字 8月実施 中学校7年



■ 英語 8月実施 中学校7年

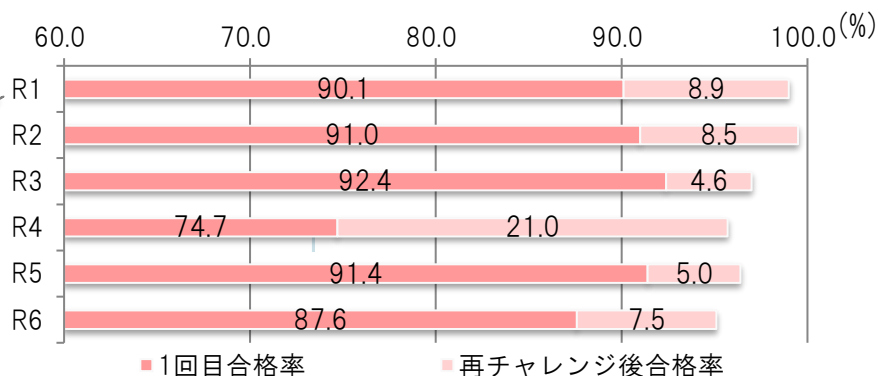
テキスト改訂



テキスト改訂に伴い、学習進度と検定の実施日時が調整できなかったため

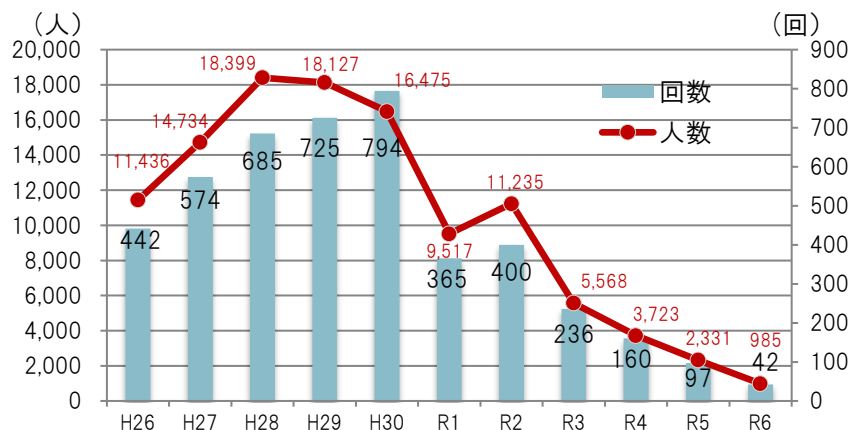
■ 計算 11月実施 小学校6年

テキスト改訂



(2)学習支援員の派遣回数

小野市の小学生・中学生に、基礎計算の力や基礎的な国語の力が十分身につけていることが明らかです。継続することで子どもたちにも指導者にも力がつきます。家庭学習の習慣化への啓発も大切です。
川島教授談



(3)モジュール学習

「おの検定」を軸に脳を活性化させる計算・音読を中心とする学習タイムを実施

	実施学校数
小学校	8
中学校	4

(主な内容)

計算・漢字・音読・読書・視写・英単語・英文読解・そろばん

10. 脳科学と教育

脳科学と教育（川島隆太講演会）（平成16年度～）

目的：教育行政顧問である東北大学川島隆太教授の脳科学の知見を生かした教育の展開を進めるために、市民への直接のかかわりとして実施する。

※平成17年10月教育行政顧問就任

回	開催期日	対象	テーマ
1	H16.1.18	市内全教職員等	「読み・書き・計算が子どもの脳を育てる」
2	H18.3.4	市民	「脳を育て、夢をかなえる」
3	H18.12.19	小学4・5年	「脳の中で、何かが起きている」
4	H19.7.10	中学1・2年	「不思議！前頭前野の驚くべき働き」
5	H20.11.16	就学前の子をもつ保護者	「今 子育てに大切なこと」
6	H21.7.25	教職員・保育士	「脳を育て、夢をかなえる」
7	H22.11.6	就学前の子をもつ保護者	「今 子育てに必要なこと」
8	H23.11.2	小学5年	「夢と希望をかなえる脳科学」（体験型講演会）
9	H24.11.2	小学5年・保護者	「夢と希望をかなえる脳科学2」（体験型講演会）
10	H25.10.30	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学3」（体験型講演会）
11	H26.10.29	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学4」（体験型講演会）
12	H27.10.28	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学5」（体験型講演会）
13	H28.10.26	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学6」（体験型講演会）
14	H29.10.25	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学7」（体験型講演会）
15	H30.10.24	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学8」（体験型講演会）
16	R1.10.30	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学9」（体験型講演会）
17	R2.11.11	小学5年	「夢と希望をかなえる脳科学10」（体験型講演会）
18	R3.11.2	小学5年	「夢と希望をかなえる脳科学11」（体験型講演会）
19	R4.11.9	小学5年・保護者	「夢と希望をかなえる脳科学12」（体験型講演会）
20	R5.11.1	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学13」（体験型講演会）
21	R6.10.30	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学14」（体験型講演会）
22	R7.11.6(予定)	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学15」（体験型講演会）

第21回 体験型講演会（R6.10.30）から 発信

○「夢と希望をかなえる脳科学14」

（東北大学 川島隆太教授）

- ・人間だけが特別大きい「前頭前野」～みなさんの将来の夢をかなえるための場所～
「考える力」「がまんする力」「仲良くする力」「がんばる力」「ものを覚える力」「学ぶ力」
- ・「前頭前野」をきたえるには「音読」「読書」「書く（鉛筆をもって）」⇔「ゲーム」「YouTube視聴」
- ・「前頭前野」を育むために「早寝・早起き」（質のよい睡眠）、バランスのよい食事、コミュニケーション

◆光トポグラフィー 実証実験

児童代表が実際に光トポグラフィーをつけて体験

「おの検定スピード計算」「おの検定漢字」「音読」「友だちに絵の内容を伝える（コミュニケーション）」

「初！言葉の意味調べ～辞書・Chromebook～」

日々の学びやコミュニケーションの大切さを実感

★スマホ・ケータイ・ゲーム・テレビは、1時間以内！

○「脳の不思議を見つめてみよう」

（京都大学 中村克樹教授）

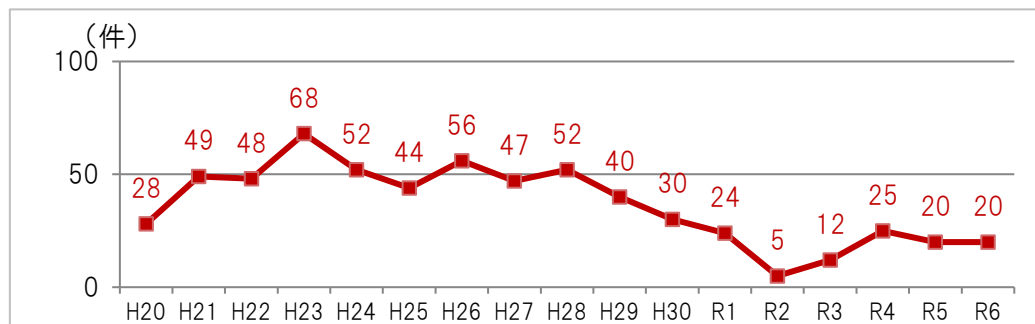
- ・霊長類5種類の脳の実物標本観察
- ・脳の神経細胞の顕微鏡観察
- ・触覚の錯覚体験
- ・錯視体験

○「びっくり！わくわく★かがくおもちゃパラダイス」（かがく教育研究所 上橋智恵先生）

- ・世界一簡単なモーターづくり
- ・見てみよう！さわってみよう！モーターで動く手づくりおもちゃ

夢と希望の教育～脳科学と教育～（視察・講演）（平成17年度～）

目的：小野市が進める「夢と希望の教育～脳科学と教育～」を市外へ小野市の魅力を発信するとともに、さらなる充実に資する。



※R2・R3は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減少

脳科学と教育（夢と希望をかなえる脳科学 Short Seminar）（平成29年度～）

目的：小野市教育行政顧問、東北大学川島隆太教授による「夢と希望をかなえる」ための90秒程度の講話を『YouTube 小野市チャンネル』にアップし、夢と希望をかなえるためのポイントを脳科学や心理学などの科学的なデータをもとに、分かりやすく子育て世代へ発信する。

視聴を通して、夢と希望をかなえる子育て・教育の一層の充実を図る。

※平成29年12月1日アップロード開始。

H29.12.1.～ 74本のShort SeminarをYouTubeで配信。



(Short Seminar「テーマ別」)

- 《前頭前野》□File1□心も育む前頭前野□□File5□脳の発達の特徴
- 《コミュニケーション》□File2□ほめて認めて育む□□File10□調理が脳を刺激する
- 《質のよい睡眠》□File13□睡眠と脳の発達□□File17□睡眠リズムが大切
- 《バランスの良い食事》□File12□バランスのよい食事□□File24□朝食でやる気を育てる
- 《メディア》□File7□スマホが学習効果を打ち消す□□File19□長時間のテレビ視聴は、脳発達を阻害する
- 《活動》□□File21□外遊びや運動が発達を促す□□File25□読み聞かせはこころの扉を開く

□□□□□※ほかにもポイントがいっぱい！□新しいセミナーも順次公開していきます。

回	カテゴリ	内容	回	カテゴリ	内容	回	カテゴリ	内容
1	脳	はたらき	26	コミュニケーション	家族とのコミュニケーション	51	活動	読み聞かせ2
2	コミュニケーション	笑顔・ほめる	27	メディア	集中	52	メディア	スマホ習慣見直し
3	メディア	スマホ	28	食	主食の質	53	脳トレ	記憶のコツ1
4	食	バランス	29	活動	読書	54	前頭前野	発想力を伸ばす
5	脳	発達	30	コミュニケーション	親子遊び	55	活動	読み聞かせ3
6	コミュニケーション	顔を見て	31	メディア	紙と鉛筆	56	メディア	緊急避難基地
7	メディア	スマホ使用時間	32	食	朝食と学ぶ意欲	57	脳トレ	記憶のコツ2
8	食	朝食の質	33	活動	書いて覚える	58	活動	将来への意欲
9	睡眠	睡眠と脳	34	コミュニケーション	自己肯定感	59	活動	読み聞かせ4
10	コミュニケーション	親子で調理	35	メディア	スマホ 集中力	60	脳トレ	読書習慣
11	メディア	LINE	36	食	食と大学（夢）	61	脳トレ	記憶のコツ3
12	食	朝食習慣	37	脳	中村教授・特別	62	活動	学習習慣
13	睡眠	睡眠と学力・体力	38	活動	計算	63	活動	音読1
14	調理	おやつづくり	39	コミュニケーション	英語でコミュニケーション	64	メディア	ITは活動を抑制
15	メディア	制御と変化	40	メディア	メディア漬け回避	65	前頭前野	Seminarに寄せて
16	食	習慣化と変化	41	食	食と年収	66	メディア	スマホ使用1時間
17	睡眠	睡眠リズム	42	睡眠	適度な睡眠時間	67	メディア	脳発達の抑制
18	コミュニケーション	自己肯定感	43	活動	楽器演奏	68	活動	読書で創造性
19	メディア	テレビ長時間視聴	44	メディア	スマホ習慣見直し	69	メディア	デジタル使用
20	食	理想の朝ごはん	45	脳トレ	集中力	70	コミュニケーション	対面
21	活動	外遊び	46	前頭前野	動機付け	71	メディア	学習のアプリ使用
22	コミュニケーション	お手伝い	47	活動	そろばん	72	活動	音読2
23	メディア	勉強中のスマホ	48	メディア	電子辞書と紙辞書	73	メディア	幼児期のスマホ使用
24	食	朝食でやる気	49	脳トレ	緊張	74	コミュニケーション	家族の会話
25	活動	読み聞かせ	50	前頭前野	好奇心			

経緯と視聴状況

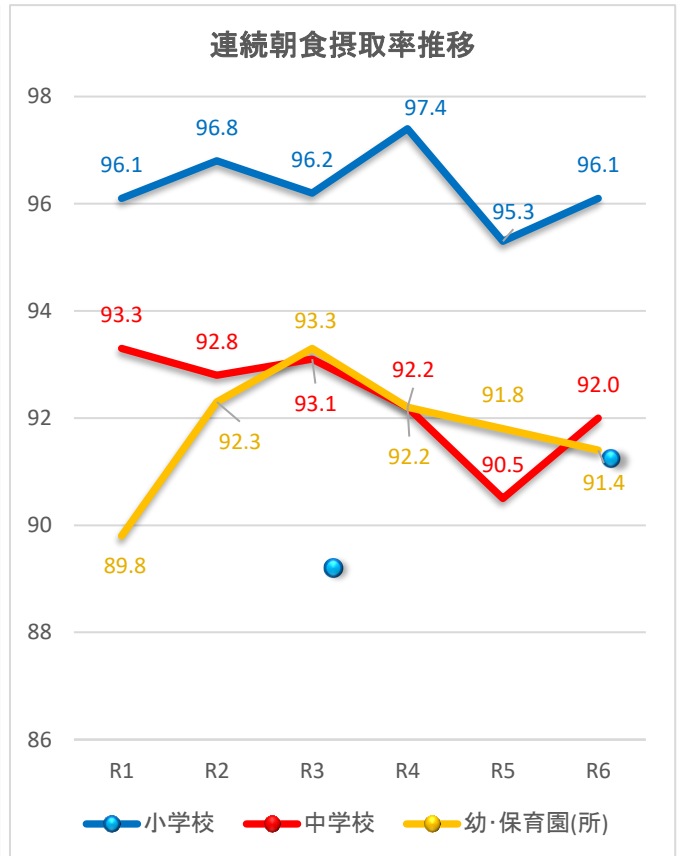
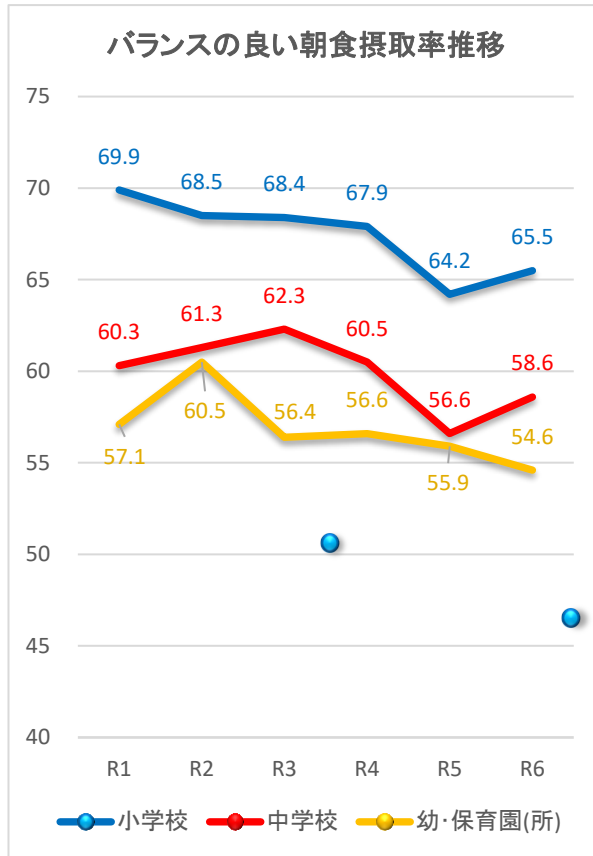
	動画配信数	チャンネル登録者数	視聴回数	備考
平成29年度	16	119	10,872	12月1日配信開始
平成30年度	65	199	33,444	当初65本の配信完了
令和元年度	67	268	41,270	特別番組の追加配信
令和2年度	67	345	46,775	
令和3年度	67	394	53,289	
令和4年度	70	458	57,118	3本の追加配信
令和5年度	70	535	63,250	
令和6年度	74	628	69,493	4本の追加配信



11. 食育の推進状況

令和6年度「ひまわりカード」活用による朝食摂取調査結果（年間2回）

	調査人数 (人)	連続朝食摂取率		バランスのよい朝食摂取率		米飯朝食摂取率	
		摂取数 (人)	摂取率 (%)	摂取数 (人)	摂取率 (%)	摂取数 (人)	摂取率 (%)
小学校	4,445	4,272	96.1%	2,913	65.5%	2,487	56.0%
中学校	2,319	2,133	92.0%	1,359	58.6%	1,513	65.2%
幼稚園	88	85	96.6%	51	58.0%	51	58.0%
保育園・所（14施設）	1,223	1,113	91.0%	665	54.4%	543	44.4%
幼・保育園(所)計	1,311	1,198	91.4%	716	54.6%	594	45.3%



【ひまわりカード】
幼・保・小学生用

中学生用

啓発チラシ

ひまわりカード

2月3日(月)～2月7日(金)

小学校・幼稚園
保育園・児童館
特別支援学校

年 組 番

名前

①

②

③

① 朝までに、赤色の食品を食べたら、**花の中心**に赤のできるところに色をぬりましょう。

赤色の食品を食べたら、**花の中心**に色をぬりましょう。

黄色の食品を食べたら、**花びら**に色をぬりましょう。

赤・黄・黄が全部ぬれた日を書きてみよう！

② 朝までに、ご飯(お米)を食べたら、**お茶碗**に色をぬりましょう。

ご飯(お米)を食べた日を書きてみよう！

③ 7時までに、山梨、りんごを食べたら、食べた白は月の色をぬりましょう。

10時までに、山梨、りんごを食べたら、食べた白は色をぬりましょう。

赤色・黄色・黄色の食品グループ

肉類の食品：お肉(豚)をつくる食品(鶏、牛、牛乳、乳製品)、豆腐類、魚、肉、肉類など

緑色の食品：お肉(鶏)の親子や鶏をえる食品(鶏、鶏卵など)

黄色の食品：お肉(鶏)の親子や鶏をえる食品(鶏、鶏卵など)

白

お家の方へ

ひまわり カード

()
中学校・特別支援学校
2月3日(月)
～2月7日(金)
年 組 番

朝食をチェック! 摂取した食品群に○を入れよう!		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
示 す 食 品 群	たんばく質 ①肉類、魚類、卵、大豆類、豆腐類、乳類	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	野菜類	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	カロテン	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	ビタミンC	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	ビタミンE	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	カルシウム	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	鉄質	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	脂質	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	食物繊維	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	
示 す 食 品 群	その他	1群	2群	3群	4群	5群	6群	7群	8群	9群	10群	

パワースの強い朝食がとれたら○を入れよう!
1月1日～1月31日、2月1日～2月28日、3月1日～3月31日、4月1日～4月30日、5月1日～5月31日、6月1日～6月30日、7月1日～7月31日、8月1日～8月31日、9月1日～9月30日、10月1日～10月31日、11月1日～11月30日、12月1日～12月31日

朝食に2品を食べた日は○を入れよう!
23時までに就寝した日は○を入れよう!

食生活や気持ちについての感想

お家の方法の感想

小野市立中学校保健委員会

3年下(下)

元気の基本!
早寝・早起き・朝ごはん

元氣をあげるために大切なのは「**早寝、早起き、朝ごはん**」！
 朝ごはんを食べるために大切な朝ごはんです。

「朝はおいしく食べたい」「おなかが空いていない」という
 人も、朝ごはんを食べる、朝ごはんを元気にすごしましょう。

👤
朝ごはんのいいところ
👤

やさしく 出来る	いろいろ つくえる	友達と 一緒に できる	やさしく 出来る	夜更け まで 出来る

👤
栄養バランスも考えてみよう
👤

朝ごはんは、バランスよく食べるのが大切です。ごはんやパンなどの**主食**に
 けを食べている人は、野菜のおかずや肉・魚・卵、大豆のおかずを食べるよう
 にしましょう。朝ごはんを食べていない人は、朝が1品でも食べることから始め
 てみましょう。

主食	汁・炒め	おかず(おかず)	果物
ごはん おにぎり パン	味噌汁 お肉の おみそ汁 野菜 スープ	肉・魚・大豆のおかず 卵・豆腐 大豆のおかず	バナナ りんご 牛乳・乳酸菌

朝ごはんを毎日食べる、毎朝の運動をする方がよいよ！

しっかりと朝ごはんを食べようよ？

12. 学校給食の状況

(1)学校給食の状況

学校給食は安全安心を基本に、衛生的で栄養のバランスがとれた食事を提供し、児童及び生徒の心身の発達に資する。特に、家庭において摂取しにくく、成長期の児童及び生徒に必要なタンパク質・カルシウム・鉄・ビタミン類の確保に努め、給食を通して家庭への食生活の啓発に努める。



年度	給食日数	給食延食数	1日平均食数	給食費（月額）（円）		1食当り単価（円）
				小学校	中学校	
R2	179	781,439	4,366	4,200	4,540	255
R3	190	794,976	4,184	4,200	4,540	255
R4	191	771,231	4,038	4,200	4,540	256
R5	190	754,250	3,970	4,200	4,540	278
R6	188	723,665	3,849	4,780	4,940	283

(2)給食費の滞納状況

現年度分収納状況[年度別]

令和7年3月31日現在

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6
給食日数(日)	187	179	190	191	190	188
給食費調定額(千円)	219,395	177,349	196,960	190,060	182,745	209,285
給食費納付額(千円)	219,092	176,578	196,361	189,298	182,083	208,366
未納額(円)	303,465	771,020	599,260	762,140	661,593	919,220
現年度徴収率	99.86%	99.57%	99.70%	99.60%	99.64%	99.56%

過年度分滞納状況[年度別内訳]

令和7年3月31日現在

項目	R1以前	R2	R3	R4	R5	計
滞納額(円)	600,085	97,620	103,100	103,160	173,613	1,077,578
滞納世帯数(世帯)	10	3	6	5	11	26
滞納人数(人)	12	4	7	6	12	32

現年度分の徴収率は、例年99.5%～99.8%台で推移している。令和6年度の徴収率は、99.56%であった。令和5年度以前の過年度分は、催告書送付や戸別訪問などを実施し、前年度滞納額より約11.3%減少した。

13. 16か年教育推進事業

就学前教育（平成17年度～）

目的：「脳科学と教育」を基盤に16か年教育システムを構築し、子育てのポイントを市内の保育園・幼稚園を訪問し30分程度のプレゼンテーションにより啓発を行い、家庭教育の充実に資する。

（令和6年度実績）

子育て教室・保育園（所）（人）			
No	月 日	保育園（所）	参加者
1	5月17日	みやま保育所	25
2	5月24日	下東条西保育所	67
3	6月3日	小野こども園	36
4	6月21日	光明保育所	4
5	7月4日	来住保育所	20
6	7月12日	亀鶴こども園	32
7	8月6日	下東条中央保育園	5
8	9月12日	北辰こども園	24
9	11月22日	中央こども園	21
10	12月21日	白百合こども園	30
11	12月21日	小野ひまわり保育所	21
12	1月16日	育ヶ丘保育園	15
13	1月28日	栗生こども園	22
計			322

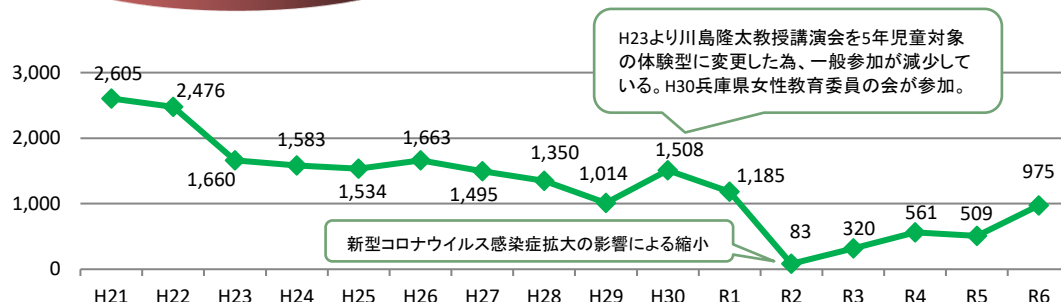
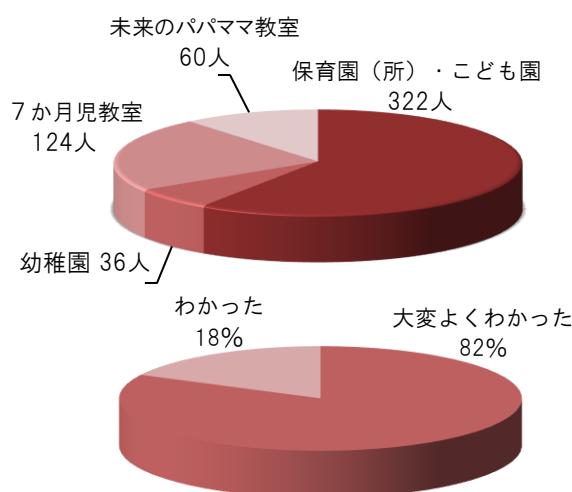
幼保指導者研修会		
1	子どもの生きる力を育む「脳トレ遊び」（実践編）	26

7か月児教室（人）			未来のパパママ教室（人）		
No	月 日	参加者	No	月 日	参加者
1	4月23日(火)	11	1	5月15日(水)	4
2	5月28日(火)	中止			
3	6月25日(火)	17	2	7月17日(水)	14
4	7月23日(火)	15			
5	8月27日(火)	15	3	9月18日(水)	12
6	9月24日(火)	10			
7	10月22日(火)	12	4	11月20日(水)	12
8	11月26日(火)	11			
9	12月24日(火)	5	5	1月15日(水)	12
10	1月28日(火)	12			
11	2月25日(火)	8	6	3月19日(水)	6
12	3月25日(火)	8			
計		124	計		60

子育て教室・幼稚園（人）			
No	月 日	幼稚園	参加者
1	7月5日	わか松・小野東幼稚園	36
計			36

就学前教育参加者合計（人）		
H21	2,605	（川島隆太講演会含む）
H22	2,476	（川島隆太講演会・指導者研含む）
H23	1,660	（川島隆太講演会は児童対象）
H24	1,583	（川島隆太講演会は児童対象）
H25	1,534	（川島隆太講演会は児童対象）
H26	1,663	（川島隆太講演会は児童対象）
H27	1,495	（川島隆太講演会は児童対象）
H28	1,350	（川島隆太講演会は児童対象）
H29	1,014	（川島隆太講演会は児童対象）
H30	1,508	（川島隆太講演会は児童対象）
R1	1,185	（川島隆太講演会は児童対象）
R2～R3	R2(83)R3(320)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
R4	561	（川島隆太講演会は児童対象）
R5	509	（川島隆太講演会は児童対象）
R6	975	（川島隆太講演会は児童対象）

子育て教室参加者数と感想



(1)小中一貫教育の推進（平成28年度～）

目的：小中一貫による9か年を通じた児童生徒の育成を行うとともに、円滑な接続により、児童生徒が安心して学習できるようにし、学習指導・生徒指導の充実に資する。
平成16年度～小中連携教育を推進。

特色：4中学校区がそれぞれの実態に応じて実践研究し、その成果を市内で交流する。
脳科学理論に基づく脳の発達に対応した研究を進める。

「小学校高学年教科担任制」 学級担任のよさを活かしながら、教科担任制を段階的に導入。
「小中連携教育」 授業交流、行事交流（児童生徒交流）、合同研究（教師交流）、地域発信等を実施。

■ あしあと

取組の概要

2003(H15)～	河合プロジェクト 委員会設置（11月）～H16年度より文部科学省事業開始
2005(H17)	市内全中学校区で小中連携事業を開始
2008(H20)	県小中連携フロンティア事業（市内4中学校区で展開）
2009(H21)	河合小中ふれ愛の日（中学校区登校）開始。河合中校区 不登校ゼロ
2010(H22)	県兵庫型教科担任制（小野市では全小学校 一斉実施）
2015(H27)	河合小中施設併用型5・4制小中一貫スタート
2016(H28)	市内全校区で小中一貫教育校スタート 小学校高学年で『定期テスト』スタート

★校務支援システムの導入と情報の水平展開★（平成28年度～）

2016(H28)	校務支援システム導入（校務用PCの更新とグループウェアの稼働）
2017(H29)	出席管理、通知票、指導要録等基本機能の稼働
2018(H30)	道徳の教科化に伴う小学校帳票の更新・稼働 小野市オリジナル情報共有シートの試験運用
2019(R1)	情報共有シートの運用開始 小中一貫情報共有システムの構築 道徳の教科化に伴う中学校帳票の更新・稼働
2020(R2)	新学習指導要領全面実施に伴う小学校指導要録・通知票帳票の更新
2021(R3)	新学習指導要領全面実施に伴う中学校指導要録・通知票帳票の更新
2022(R4)	保健管理システムの試験運用



(2)特色ある教育（平成16年度～）

■ 1 学力向上・ICT教育推進

目的：小野市の児童生徒の小野市型学力向上をめざした授業改革を推進する。

取組の概要

H20	小野市型学力向上へ	ICT教育による授業改革へ向けた重点研修の開始（7講座・3年間）
H21	小野市型学力向上へ	ICT機器の配置（プロジェクター・書画カメラ・ノートPC）開始(3年間)
H22	小野市型学力向上へ	ICT教育による授業改革へ向けた重点研修の終了→担当者会主催研修へ
H23	ICT機器の191セット配置完了、小野市型学力向上へ向けた授業改革推進へ移行	
H24	小野市型学力向上へ	管外視察を含めて児童生徒主体で「生きる力」を育む授業改革を協議
H25	小野市型学力向上へ	自主研究発表を含めて児童生徒主体で「生きる力」を育む授業改革を推進
H26	小野市型学力向上へ	小中一貫教育・学力向上に取り組む先進校視察と授業改革をさらなる推進
R2	小野市型GIGAスクール構想へ向けたICT機器の整備と事前研修	
R3～	小野市型GIGAスクール構想へ向けたICT機器を活用した授業改革（学力向上推進委員会）	学級閉鎖時オンライン授業実施、小野市型GIGAスクールプロジェクト270事例収集
R4	小野市型学力向上へ	小野市型GIGAスクールプロジェクト246事例収集
R5	小野市型学力向上へ	小野市型GIGAスクールプロジェクト242事例収集

■ 2 理数教育の充実

目的：小中一貫して、「理科教育」を充実し、科学技術立国を生き抜く力を育む。

取組の概要

- H16 小学校理科実験実技講習（4講座）の開始
- H17 サイエンスゾーンによる理科出前授業
- H18 小野南中学校 科学技術分野の文部科学大臣賞を受賞
- H21 小中連携して、中学校教員をリーダーとする1講座を含む教職員研修を開始
- H22 兵庫教育大学連携事業「サイエンス祭」を開催（3か年事業、H25以降も継続実施）
- H25 小野南中学校 科学技術分野の文部科学大臣賞（創意工夫育成学校賞）を受賞（H18・21に続いて3回目）
- H27 河合中校区 理数探究科創設（外部講師を活用した授業の実施）
- H29 河合中学校 数学・理科甲子園ジュニア 県大会優勝 全国大会出場
- R4 兵庫教育大学連携事業「サイエンス祭」を3年ぶり開催（R2～R3までコロナ禍で中止）

■ 3 外国語教育の充実

目的：小中一貫して、「英語教育」を充実し、国際社会で活躍できる力を育む。

取組の概要

- H16 小中連携英語活動の実践研究の開始
- H17 小学校1・2年月1回、3年以上は週1回の英語活動実施
- H18 JETプログラムにより、全小学校に5名のALTを配置（夏に来日。2学期より）
- H23 小学校新学習指導要領により、小学校高学年（5・6年）外国語活動の本格実施
- H24 「おの検定」に「中学校英語検定」が加わる
- H26 小中教員の外国語教育リーダー研修の開始（県）
- H27 小中教員の外国語教育リーダー研修への派遣（国）
- H29 河合中学校 数学・理科甲子園ジュニア全国大会出場
- H30 小学校英語専科教員の配置（モデル校区 1校区）
- R1 小学校英語専科教諭による外国語教育。5・6年の専科制の実施（全小学校）
- R3 JETプログラムにより、全小中学校に9名のALTを配置（コロナ禍で3学期より）
- R4 英語検定（日本英語検定協会）の1次試験実施（市内会場）

■ 4 特別支援教育の推進

目的：障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた特別支援教育を充実させる。

取組の概要

- H18 特別支援教育推進委員会の設置。特別支援教育コーディネーターの指名。スクールアシスタント配置事業
- H19 特別支援教育校内支援体制の構築
- H20 発達障害啓発リーフレットの作成。個別の指導計画・支援計画の作成。巡回教育相談の開始
- H21 特別支援教育コーディネーターネットワーク会議の開催。学校生活支援教員の配置
- H22 特別支援教育授業研究会の実施。就学のための連携会議開催
- H23 特別支援教育コーディネーター研修会の開催。ユニバーサルデザインの授業づくり研究を開始
- H24 小学校重点校におけるユニバーサルデザインの授業づくり研究。就学のための保幼小連携会議開催
小野特別支援学校にタブレット端末5台配置。タブレット端末を活用した学習支援の研究を開始
「魔法のじゅうたんプロジェクト」（東京大学・ソフトバンク）協力校に2校採択され研究を推進
講演会、タブレット端末活用授業研究会3回実施。校区别活用研修会8回実施。実践事例集の作成
- H25 小野市発達支援室との連携。兵庫教育大学院特別支援教育モデル研究開発室との連携
小野特別支援学校にタブレット端末10台配置。県立特別支援教育センター実技研修を実施
「魔法のランププロジェクト」（東京大学・ソフトバンク）継続協力校に2校採択され研究を推進
- H27 早期からの教育相談・支援体制構築事業開始
- H28.29 『発達障害の可能性のある児童生徒に対する支援事業』指定。文部科学省発表
- H30 切れ目ない教育支援体制整備充実事業開始
- R1.2 トライアングル・プロジェクト（家庭と教育と福祉の連携）事業

14. 幼稚園、小・中・特別支援学校 施設一覧

項目 学校名	建物名	建設年度	構造・階数	床面積	普通 教室	特別 教室	耐震対応 ・長寿命化 実施年度	プール 設置年度	敷地面積
わか松幼稚園	園舎	S44	S-1	443	2			—	5,190
	遊戯室	S44	S-1	130					
	その他	H5,13	S-1	44					
	計			617					
小野東幼稚園	園舎	S43,52	S-1	512	2			簡易 プール	2,725
	遊戯室	S43	S-1	130					
	その他	S55,H15	S-1	50					
	計			692					
小野小学校	校舎	S62	R-3	4,633	20	14		S45	23,527
	体育館	S63	R-1	1,033					
	その他	S45,63	S-1	112					
	計			5,778					
小野東小学校	校舎	S49,50,55,H25	S-3,R-3	6,716	25	15	H25	S50	28,824
	体育館	H25	R-2	1,251					
	その他	S50,H26	S-1,R-1	199					
	計			8,166					
河合小学校	校舎	H11	R-3	4,554	11	14		S43	17,057
	体育館	H12	R-2	1,017					
	その他	H11,13	S-1,R-1	206					
	計			5,777					
来住小学校	校舎	H14	R-2	3,715	8	6		S45	20,172
	体育館	S63	R-1	778					
	その他	S44,H14	S-1,R-1	202					
	計			4,695					
市場小学校	校舎	S37,52,60	R-3	3,732	15	10	H21	S44	26,844
	体育館	S40	R-2	595			H21		
	その他	S40,43,63,H21	S-1,W-1	269					
	計			4,596					
大部小学校	校舎	S44,H4	R-3	3,826	15	8	H21	S46	18,565
	体育館	S45	S-2	575			H22		
	その他	S46,57,H13,19	S-1,R-1	98					
	計			4,499					
中番小学校	校舎	H7	R-3	2,652	8	6		S44	15,647
	体育館	H8	R-2	912					
	その他	H8	S-1	106					
	計			3,670					
下東条小学校	校舎	H6,14	R-3	3,378	8	11		S44	15,222
	体育館	H7	R-2	1,119					
	その他	H6,8	S-1	116					
	計			4,613					
小野中学校	校舎	S57,H22	R-5	7,356	20	27		H22	30,157
	体育館	H22	R-2	1,456					
	格技場	S58	R-2	486					
	その他	S58,H22,23	S-1,R-2	476					
河合中学校	校舎	S45,46,H7	R-3	3,859	8	16	H20	S47	34,399
	体育館	S47	S-2	1,145			H20		
	格技場	S63	S-1	423			H20		
	その他	S45,47	S-1	334					
小野南中学校	校舎	S54,59,R3	S-3,R-3	4,953	10	20	R3	S57	30,581
	体育館	S55	S-2	1,097			R4		
	格技場	S55	R-1	438			R4		
	その他	S54,56,63	S-1,R-1	346					
旭丘中学校	校舎	S42,43,H1	S-1,R-3	4,884	12	12	H20	S45	40,596
	体育館	S43	R-2	852			H20		
	格技場	S62	S-1	400					
	その他	S45,46,58	S-1	337					
小野特別支援学校	校舎	S58,59,H13	S-1	1,705	10	5		S59	17,324
	体育館	H20	S-1	615					
	その他	S58,59,H4	S-1	161					
	計			2,481					

【構造】 S：鉄骨造、R：鉄筋コンクリート造、W：木造

参考：令和6年度施設台帳

15. 学校施設整備事業（平成19年度～令和8年度）

安全安心な学校環境を維持するために、学校施設の耐震補強、大規模改造及び増改築工事を計画的に実施する。

学校名 建築年度	事業名	事業概要		工事費 (億円)	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
旭丘中学校 S42～	耐震補強	校舎2棟 RC-3F 体育館 RC・S-2F	実績	1.58	 (設計)	→																		
	大規模改修	技術科教室棟 S-1F	実績	0.22		→ (設計・工事)																		
小野南中学校 S54～	耐震補強	校舎4棟 RC-3F 体育館・格技場 RC・S-3F	実績	1.24	 (設計)	→ (工事)																		
河合中学校 S45～	耐震補強	校舎2棟 RC-3F 体育館 RC・S-2F	実績	0.91	 (設計)	→																		
市場小学校 S37～	耐震補強	校舎1棟 RC-2F 体育館 RC・S-2F	実績	2.04		 (設計)	→ (工事)																	
	大規模改修	校舎2棟 RC-2F 体育館 RC・S-2F	実績	0.48		 (設計)	→ (工事)																	
大部小学校 S44～	耐震補強	校舎1棟 RC-3F 体育館 RC・S-2F	実績	0.53		 (設計)	→ (工事)																	
特別支援学校 S58～	体育館増築	体育館新築 S-1F 渡廊下増築	実績	1.34		 (設計)	→ (工事)																	
小野中学校 S29～	校舎改築	用地買収 1,319㎡ 校舎改築 RC-5F 体育館改築 RC・S-2F	実績	14.50			 (設計)	→ (工事)																
小野東小学校 S49～	校舎耐震改修 体育館改築 運動場整備	校舎4棟 RC-3F 体育館改築 RC・S-2F	実績	14.82				 (設計)	→ (工事)															
給食センター S42～	共同調理場 (改築)	共同調理場 S-2F	実績	12.52										 (設計)	→ (工事)									
小野南中学校 S54～	校舎長寿命化	校舎5棟 RC-3F	実績	10.95													 (設計)	→ (工事)						
	体育館長寿命化	体育館 S-2F	実績	3.69														 (設計)	→ (工事)					
旭丘中学校 S42～	校舎長寿命化	校舎2棟 RC-3F	実績	12.77															 (設計)	→ (工事)				
	体育館 (改築)	体育館 R-2F	計画	7.58																	 (設計)	→ (工事)		
わか松・小野東幼稚園 S43～	新幼稚園整備	園舎約1,000㎡	計画	5.16																 (耐震診断・設計)	→ (工事)			
河合中学校 S45～	校舎長寿命化	校舎2棟 RC-3F	計画	13.00																		 (設計)	→ (工事)	

16. 新幼稚園整備事業

新幼稚園整備事業

目的：人口減少に伴い園児が減少している中、市民ニーズに対応し時代に即応した効率的な幼稚園運営を実施するため、わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編した新たな幼稚園「おの幼稚園」を整備する。

令和8年4月に開園する「おの幼稚園」では、小野市教育行政顧問である東北大学川島隆太教授の『脳科学理論』に基づいた“幼児教育の実践”の場として、隣接する小野小学校との連携（幼小連携）や親子の愛着形成を図る取り組みを強化するとともに、魅力ある屋外教育環境を整備する。

新幼稚園の建築概要

- ・敷地面積：4,608㎡
- ・延床面積：1,096㎡
- ・階 層：1階

総事業費

5億6,239万円



新幼稚園のイメージパース

新たな幼稚園5つのポイント

1. 夢と希望の教育の推進
小野市が進める「夢と希望の教育（脳科学と教育）」を具現化するモデル園として、いのちの誕生から義務教育修了までの「16か年教育」の重要な時期にあたる「幼児期」の教育を、保護者とともに推進する。
2. 少人数指導の実施
一人一人の幼児にきめ細やかな幼児教育を行うため、少人数指導を推進する。
3. 3歳児教育の実施
少子化などの影響により、身近での同世代との交流機会が減少する中、3歳児からの社会性育成に取り組む。
4. 一時預かり保育の実施
核家族化などの社会の変化に対応し、一時的な預かり保育のニーズに対応する。
5. 園児受入れは市内全域
小野小学校に隣接するが、市内全域から募集し、市民の幼稚園教育のニーズに応える。

これまでの取組

- R4 新幼稚園の整備に向けて基本設計・実施設計に着手
- R5 新幼稚園基本計画の公表・意見募集
新幼稚園の園名「小野市立おの幼稚園」の決定
公募によりおの幼稚園の園章を決定
小野市立幼稚園設置に関する条例の一部改正（わか松幼稚園の住所変更及びおの幼稚園の新設）
- R6 わか松幼稚園の移転（小野東幼稚園と合同保育）
預かり保育（試行）の開始
新幼稚園整備工事請負契約の締結・工事着手
園服及び通園カバンの決定
新幼稚園整備工事起工式の開催
- R7 完全給食（週5日提供）の実施



17. 児童生徒の体力の状況

令和6年度 全国体力・運動能力テスト結果（市内全5年生・8年生）

平均値の比較

- ◎ 本市が全国平均値及び兵庫県平均値に比し優れているもの
- 本市が全国平均値及び兵庫県平均値に比しどちらか一方より優れているもの
- △ 本市が全国平均値及び兵庫県平均値に比し劣っているもの

			男 子		女 子	
			5年生	8年生	5年生	8年生
握 力	kg	市	14.95	28.41	14.50	24.08
		県	15.62	27.94	15.31	22.83
		国	16.02	28.91	15.78	23.14
		比較	△	○	△	◎
上体起こし	回	市	16.53	24.30	16.75	22.48
		県	18.79	24.96	17.63	20.69
		国	19.19	25.82	18.16	21.47
		比較	△	△	△	◎
長座体前屈	cm	市	31.50	39.00	35.63	44.95
		県	32.64	41.01	37.11	44.09
		国	33.79	44.32	38.21	46.44
		比較	△	△	△	○
反復横とび	回	市	40.25	50.73	40.85	45.40
		県	39.58	50.52	37.34	45.14
		国	40.67	51.49	38.71	45.67
		比較	○	○	◎	○
中学生(秒) 1500m(男子) 1000m(女子) 小学生(回) 20mシャトルラン	秒 回	市	45.25	372.83	37.23	290.60
		県	46.18	408.57	34.62	307.14
		国	46.90	411.68	36.60	309.90
		比較	△	◎	◎	◎
50m走	秒	市	9.63	7.79	9.86	8.51
		県	9.47	8.02	9.79	8.99
		国	9.50	7.99	9.76	8.96
		比較	△	◎	△	◎
立ち幅とび	cm	市	150.95	189.78	143.25	170.10
		県	150.98	193.54	142.94	163.80
		国	150.46	197.16	143.18	166.22
		比較	○	△	◎	◎
中学生 ハンドボール投げ 小学生 ソフトボール投げ	m	市	19.80	19.88	14.68	12.53
		県	21.04	20.00	12.80	12.05
		国	20.74	20.49	13.15	12.32
		比較	△	△	◎	◎

【考察】

- 中学生は、男女とも持久力（1500m走）及びスピード（50m走）に優れている。
- 中学生女子は、全8種目中6種目において、県・全国を上回っている。
- 小学生女子は、全8種目中4種目において、県・全国を上回っている。
- 小学生男子は、敏捷性（反復横とび）と瞬発力（立ち幅とび）以外の6種目で劣っている。

【今後の取組】

- 小・中男女別の具体的目標値を設定し、継続した柔軟性向上に取り組む。
- 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善や日常生活における体力向上の取組の推進
- 小学生の運動機会を増やす取組
- なわとび検定、水泳検定、日頃の外遊びを通した体力づくり等

18. ハートフルチャレンジおの体力検定結果

令和6年度 ハートフルチャレンジおの体力検定（小学生）調査結果

■ 水泳検定結果

	R5		R6	
	目標(級)	結果(級)	目標(級)	結果(級)
1年生	11	11.9	11	11.5
2年生	10	10.3	10	10.5
3年生	7	8.9	7	8.3
4年生	5	7.3	5	6.8
5年生	3	5.9	3	5.4
6年生	2	4.4	2	4.2
平均	6.3	8.1	6.3	7.8

ハートフルチャレンジおの体力検定 水泳検定カード

名前()

級	種 目	目 標	実施学年	確認印
15	肩まで水につかる	5秒間	1年生	
14	水に顔をつける	5秒間	1年生	
13	頭まで水の中に入る	5秒間	1年生	
12	ふしうきができる	7秒間	2年生	
11	けのびができる	3m	2年生	★
10	けのびからばた足	10m	3年生	★
9	宙かぶりクロール	10m	3年生	
8	ポビングジャンプができる	12.5m	4年生	
7	クロール(息つぎあり)	12.5m	4年生	★
6	クロール(息つぎあり)	25m	4年生	
5	クロール	25m	5年生	★
4	平泳ぎ	12.5m	5年生	
3	クロール	25m	5年生	★
2	平泳ぎ	50m	6年生	
1	クロール	100m	6年生	★

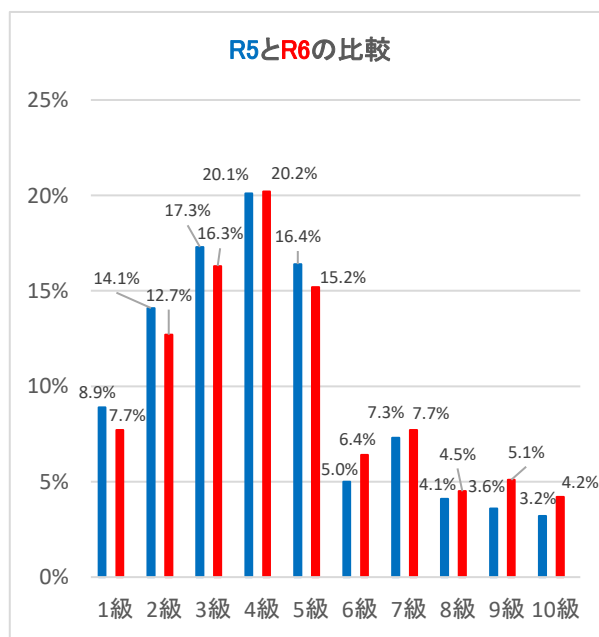
学年到達目標を★で表しています。

学 年	認定級	保護者印	学 年	認定級	保護者印
1 年			4 年		
2 年			5 年		
3 年			6 年		

ハートフルチャレンジおの体力検定推進委員会
(小野市小学校体育研究会作成)

■ なわとび検定結果・級別人数

認定級	R5 (3月)		R6 (3月)	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1級	215	8.9%	180	7.7%
2級	340	14.1%	298	12.7%
3級	417	17.3%	380	16.3%
4級	485	20.1%	471	20.2%
5級	395	16.4%	356	15.2%
6級	121	5.0%	149	6.4%
7級	175	7.3%	179	7.7%
8級	99	4.1%	106	4.5%
9級	88	3.6%	120	5.1%
10級	76	3.2%	98	4.2%
計	2,411	100%	2,337	100%



■ 小学校短なわとび検定級平均値

	R5	R6
平均級	4.30級	4.55級

ハートフルチャレンジおの体力検定

年 級 番 名前()

3・4年生プログラムA											
種 目	認定級	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
1 自由遊び	自選数	日付									
2 前屈び (2回)	自選数	日付	10	20	30	30	50	50	50	50	
3 後屈び (2回)	自選数	日付		10	20	30	30	50	50	50	
4 前屈び (1回)	自選数	日付			10	20	30	30	50	50	
5 後屈び (1回)	自選数	日付				10	20	30	30	50	
6 かけ足遊び	自選数	日付					10	20	30	30	
7 あや履び (前)	自選数	日付						10	10	20	
8 あや履び (後)	自選数	日付							10	20	
9 二重前屈び (前)	自選数	日付								10	
10 あや二重前屈び (前)	自選数	日付								5	

3・4年生プログラムB (試行)			
種 目	1分間連続前屈び (前屈び)	1分間連続後屈び (後屈び)	1分間連続あや履び (あや履び)
認定級	3級	2級	1級
自選数	100回	140回	160回
日付	/	/	/

記録等記入欄		
日付	種 目	記録
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/
/	/	/

※ 認定は、その日の自選回数かすべてをどうした時点で行う。
 ※ 日付のない欄は、それ以前の級で認定しているものとする。
 ※ 今後はプログラムAのみ報告する。(2学期・3学期)

ハートフルチャレンジおの体力検定推進委員会
(小野市小学校体育研究会作成)

19. 学校管理下における災害

(1) 負傷・疾病の場合別災害発生状況（令和6年度）（件）

場合別	年度	幼稚園	小学校	中学校	合計	前年度比
各教科	R5	1	28	46	75	
	R6	4	51	44	99	24
特別活動	R5		13	1	14	
	R6		14	2	16	2
学校行事	R5		6	5	11	
	R6		6	9	15	4
課外指導	R5		6	113	119	
	R6			98	98	-21
休憩時間中	R5		77	11	88	
	R6		88	14	102	14
通学中	R5		15	25	40	
	R6		16	24	40	0
合計	R5	1	145	201	347	
	R6	4	175	191	370	23

(2) 負傷・疾病の種類別災害発生状況（令和6年度）（件）

区分		幼稚園		小学校		中学校		合 計	
年度		R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
負傷	骨折			29	28	46	43	75	71
	捻挫			27	18	39	45	66	63
	脱臼			5	6	2	1	7	7
	挫傷・打撲	1	2	54	85	79	62	134	149
	靱帯損傷・断裂				3	13	8	13	11
	挫創		1	11	13	6	10	17	24
	切創		1	1	1	1	1	2	3
	刺創			2		1	1	3	1
	割創			1		1		2	
	裂創				4	1	1	1	5
	擦過傷			1	3	2	1	3	4
	熱傷・火傷			1			4	1	4
	歯牙破折				2		1		3
	その他								
疾病	食中毒								
	食中毒以外の中毒								
	熱中症						4		4
	溺水								
	異物の嚥下・迷入			2			1	2	1
	接触性の皮膚炎				2				2
	外部衝撃に起因する疾病			10	10	7	4	17	14
	負傷に起因する疾病			1		3	4	4	4
負傷・疾病の合計		1	4	145	175	201	191	347	370

(3) 中学校 種目別ケガ等発生件数（令和6年度）（件）

		【部活動中】										【体育授業中】										計	
		サッカー	テニス	ソフトボール	野球	バレー	バスケット	卓球	柔道	陸上	その他	計	サッカー	テニス	ソフトボール	野球	バレー	バスケット	卓球	柔道	陸上		その他
負傷	骨折	3			1	7	11		3	1		26	2		1	1	7	14		3		3	31
	捻挫	3	1		2	4	8	1	1	1		21	3	1		2	7	14	1	3	2	1	34
	脱臼						1					1						1					1
	挫傷・打撲	7	5	4	7	5	7	1	1			37	8	5	7	7	6	9	1	1	1		45
	靱帯損傷・断裂					2	2		1			5					3	2		1			6
	挫創																						
	割創																						
	裂創																						
疾病	熱中症	1	1					1				3	1	1					1				3
	異物の嚥下・迷入																						
	外部衝撃に起因する疾病	1				1			1	1		4	1				1			1	1		4
	負傷に起因する疾病				1							1				1							1
計		15	7	4	11	19	29	3	7	3		98	15	7	8	11	24	40	3	9	4	4	125

20. ウォーキング事業・スポーツクラブ21・スポーツ少年団活動状況

①ハートフルウォーキング事業（令和6年度実績）

月	事業名	参加者数	備考
4月	やなせ苑桜づつみ八重桜ウォーク	207人	神鉄コミュニケーションズ、市観光協会と共催
6月	小野ハミングウェイウォーキング	212人	市場地区地域づくり協議会、市観光協会と共催
	浄土寺裏山あじさいウォーク	176人	神鉄コミュニケーションズ、市観光協会と共催
8月	小野まつり満喫コース	38人	
	小野まつりおの恋おどり観覧コース	63人	
10月	ひまわりの丘公園散策コース	174人	
2月	小野藩陣屋町のひなめぐりコース	173人	
3月	小野アルプス縦走ハイキング	232人	
合計		1,275人	

②スポーツクラブ21活動状況・・・地域コミュニティの形成、地域の教育力回復、健康保持増進を目指す

7クラブ交流事業「グラウンドゴルフ大会」「アジャタ大会」

クラブ名	会員数	活動種目	イベント
おの	111人	スポーツ吹矢・フットサル・健康体操・卓球・ポッチャ・太極拳・グラウンドゴルフ	新春餅つき・バーベキュー・グラウンドゴルフ大会・ニュースポーツ体験会（ポッチャ・アジャタ）
おのひがし	64人	卓球・バドミントン・バスケットボール・弓道	ティーズくん大会（スポーツ交流会）・アジャタ大会・グラウンドゴルフ大会
かわい	103人	ゴルフ・バドミントン・ソフトバレーボール・硬式テニス・ランニング・フットサル・卓球	スナッグゴルフ大会・かわいの大運動会・夏休みイベント・KASPO21ゴルフコンペ・ハイキング
きすみの	60人	太極拳・ソフトバレーボール・バドミントン・ハイキング・キンボール・クォーターテニス・卓球	ボウリング大会・バーベキュー大会
いちば	194人	バドミントン・卓球・フットサル・ヨガ体操・少年野球・少年サッカー・少女バレーボール	バドミントン大会・卓球大会
おおべ	75人	バウンドテニス・バドミントン・バレーボール・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・卓球・硬式テニス	地域づくり協議会イベント「おおべのショー」出店
オール下東条	257人	少年野球・少女バレーボール・少年サッカー・グラウンドゴルフ・ゲートボール・太極拳・フットサル	ソフトボール大会・バレーボール大会・3世代交流グラウンドゴルフ大会

③スポーツ少年団活動状況・・・児童にスポーツを振興し、児童の心身の健全な育成を図る

本部実施事業 「ひまわり杯（野球・バレー・サッカー）」「AED講習会」

少年団団員数

校区	野球		バレーボール		サッカー		小計		合計
男女種別	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男女
小野	27人	0人	6人	10人	0人	0人	33人	10人	43人
小野東	22人	2人	0人	10人	41人	2人	63人	14人	77人
河合	0人	0人	1人	8人	20人	10人	21人	18人	39人
来住	13人	5人	1人	12人	8人	1人	22人	18人	40人
市場	21人	5人	2人	12人	26人	2人	49人	19人	68人
大部	23人	1人	2人	16人	0人	0人	25人	17人	42人
中番	4人	0人	2人	6人	0人	0人	6人	6人	12人
下東条	12人	2人	0人	8人	0人	0人	12人	10人	22人
小計	122人	15人	14人	82人	95人	15人	231人	112人	343人
合計	137人		96人		110人		343人		

21. スポーツ施設利用状況

公共体育施設利用状況

(人)

名称	施設概要	主な種目	利用人数			
			R3	R4	R5	R6
小野市総合体育館 (アルゴ)	アリーナ、卓球室、軽運動室 室内プール、トレーニング室 体育室、ランニングコース	屋内競技全般、水泳、ヨガ トレーニング、剣道、空手 エアロビクス、ダンス 少林寺拳法	123,890	107,904 ※1月～3月 休館	128,806	134,266
大池総合公園	野球場、陸上競技場 テニスコート	軟式野球、ソフトボール 陸上競技、テニス	25,829	28,214	28,453	31,595
河合運動広場	テニスコート、多目的広場 多目的グラウンド	テニス、ゲートボール サッカー、ソフトボール グラウンドゴルフ	19,342	22,399	23,072	24,274
榊公園	野球場	軟式野球、ソフトボール	5,107	5,948	6,965	6,649
匠台公園体育館 (おのアクト)	アリーナ、トレーニング室 軽運動室、ランニングコース	屋内競技全般、ヨガ ダンス、トレーニング エアロビクス	37,306	47,003	47,042	48,703
八ヶ池自然公園	龍翔ドーム、屋外コート	フットサル、ゲートボール	10,324	13,420	13,747	11,717
浄谷野球場	野球場	硬式野球、軟式野球 ソフトボール	3,459	3,946	4,124	3,882
小野希望の丘陸上競技場 (アレオ)	陸上競技場	陸上競技、サッカー	18,983	22,397	23,861	21,632
利用者合計			244,240	251,231	276,070	282,718

スポーツ教室一覧

■小野市総合体育館（アルゴ）

(人)

教室名	コース数	対 象	延人数
ルンルン体操	1	4歳児	848
ゴーゴー体操	1	5歳児	776
たけの子体操	2	小学1・2年生	2,185
のびのび体操	2	小学3～6年生	2,191
キッズストリート ダンス	1	4・5歳児	485
	1	小学1・2年生	766
	1	小学3～6年生 初心者	1,160
	1	小学3～6年生 経験者	820
ストリートダンス	1	中学生～一般	489
ピラティス	2	一般男女	827
ヨガ	4	一般男女	2,072
ポルドブラ	2	一般男女	1,714
シェイプボクシング	1	一般男女	828
ファットバーンエアロ	3	一般男女	2,653
そよかぜ	2	高齢者男女 概ね60歳以上	966
ヨガ整体	2	一般男女	1,563
ステップ	1	一般男女	568

■小野市匠台公園体育館（おのアクト）

(人)

教室名	コース数	対 象	延人数
ヨガ	6	一般男女・経験者	2,795
ピラティス	2	一般男女	1,082
ヨガストレッチ	1	一般男女	440
背骨コンディショニング*	1	一般男女	568
ひまわり	1	高齢者男女 概ね60歳以上	543
キッズダンス	1	4・5歳児	562
	1	小学1・2年生	685
	1	小学3～6年生	609
ズンバゴールド	1	一般男女	580

■スイミングスクール（小野市総合体育館）(人)

教室名	コース数	対 象	延人数
親子	2		155
幼児	9		6,657
小学生	10		17,772
小・中学生	4		4,524
水中散歩	3	一般男女	917
アクアビクス	2	一般男女	346
女性	2		851
一般男女	3		1,301
育成	1	小学生	639
選手	1	小・中学生、高校生	1,004

※ スイミングスクール記録会 11月

- ・生涯スポーツは、市民の健康づくり、体力づくり、コミュニティづくりを目的に各種事業を開催している。
- ・スポーツクラブ21は様々な世代が集い、それぞれ特色を活かした活動を行っているが、さらに地域コミュニティづくりを推進するためには、各クラブや市内全体での交流事業開催や自主運営の支援を継続して行う必要がある。
- ・今後は、安全・安心な施設の維持管理、利用者が気軽に利用できる施設づくり、各種スポーツ教室等事業開催による生涯スポーツ推進と利用者の増加を目指していく。

22. 小野ハーフマラソン開催結果

第11回小野ハーフマラソン2024

■大会詳細

開催日時	令和6年12月8日(日)
種 目	ハーフマラソン(一般男子・一般女子)、 5kmの部(一般男子・一般女子)、1.5kmの部(小学4～6年・小学1～3年)
主 催	小野ハーフマラソン2024実行委員会
共 催	小野市、小野市スポーツ協会
協 力	(株)阪神タイガース、オリックス野球クラブ(株)、読賣テレビ放送(株)、(株)毎日放送、(株)サンテレビジョン、(株)FM802、Kiss FM KOBE、(株)読賣新聞大阪本社、(株)神戸新聞社、(株)スポーツニッポン新聞社、(株)デイリースポーツ、神戸電鉄(株)
協 賛	(株)ECC、大関化学工業(株)、トクセン工業(株)、(株)三杉屋、キリンビバレッジ(株)、(株)ダスキン、ゴールドウイン、ザ・ノースフェイス、(株)みなと銀行、(一社)HDP、(医)育和会 育和会記念病院、日本ハムファクトリー(株)、(株)ライブリッツ、神戸合成(株)、レザーソー工業(株)、キンボシ(株)、(株)ヤマソロ、(一社)小野匠工業会、ゼット(株)、三起商行(株)、(株)けやき 他98社
協力施設	うるおい交流館エクラ、小野市総合体育館アルゴ
ボランティア	約1,000人がスタッフとして大会を運営
特 徴	・ ハーフ部門過去最多の4,320人のエントリー (総エントリー数5,583人) ・ 大会会長の赤星憲広さんがチャリティランナーの一員として出走 ・ レッドブルエナジーステーションをコース名所の急坂前に設置

■第11回参加者数、タイムデータ

種 目		ハーフ		5km		1.5km				
		一般男子	一般女子	一般男子	一般女子	小学4～6年		小学1～3年		
区 分						男子	女子	男子	女子	
申込者数(人)		3,354	966	394	401	203		233		
出走者数(人)		2,989	870	357	335	189		215		
完走者数(人)		2,934	835	356	333	189		215		
完走率		98.2%	96.0%	99.7%	99.4%	100.0%		100.0%		
優勝タイム		1:07:09	1:17:07	0:16:19	0:18:36	0:04:57	0:05:23	0:05:45	0:05:45	
入賞者 居住地	1位	徳島市	三木市	小野市	播磨町	姫路市	姫路市	鳥取県	姫路市	
	2位	徳島県	西脇市	加古川市	三木市	京都市	小野市	丹波篠山市	姫路市	
	3位	姫路市	東大阪市	明石市	小野市	小野市	京都市	姫路市	神戸市	
	4位	姫路市	岡山市	【公式発表】 参加申込者数 5,583人、大会参加者数 4,979人						
	5位	西宮市	大阪府							
	6位	淡路市	小野市							

【公式発表】

参加申込者数 5,583人、大会参加者数 4,979人

※メディカルランナー(32人申込、24人参加)含む

■参加者数の推移

開催内容	申込者数（上段）及び出走者数（下段）							合計
	ハーフ		5km（10km・3km）		1.5km（3km）			
	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子	中学生	小学4～6年	小学1～3年	
第1回	3,207	1,051	262	300	228	233	224	5,505
	2,803	902	217	251	201	203	194	4,771
第2回	2,826	858	162	206	206	201	212	4,671
	2,572	748	152	184	206	192	204	4,258
第3回	3,224	922	164	258	197	210	224	5,199
	2,838	786	140	215	147	191	199	4,516
第4回	3,038	883	612	527	44	239	241	5,584
	2,694	775	528	468	36	213	222	4,936
第5回	3,000	878	621	545	149	214	232	5,639
	2,623	771	533	474	138	194	221	4,954
第6回	3,063	870	625	495	106	224	243	5,626
	2,712	761	538	422	87	193	223	4,936
第8回	3,496	683	124	171	93	162	173	4,902
	3,201	638	117	151	83	142	162	4,494
第9回	2,652	655	297	222	—	156	198	4,180
	2,347	572	257	188	—	140	181	3,685
第10回	3,040	902	454	445	—	183	241	5,265
	2,714	815	402	393	—	156	224	4,704

※第3回大会～ 3kmの部を10kmの部に変更し、中学生と小学4～6年生は1.5kmの部とする。

※第8回大会 10kmの部を3kmの部に変更し、中学生は3kmの部とする。

※第9回大会～ 3kmの部を5kmの部に変更し、5kmの部は中学生以上とする。

※上段は申込者数、下段は出走者数とする。

23. 市民版おの検定

(1)検定回数・受検者数・テキスト販売数

年度	総検定 事業回数 (回)	総受検 者数 (人)	総テキス ト販売数 (冊)
R2	14	2,228	701
R3	16	2,421	511
R4	22	2,148	453
R5	46	4,128	370
R6	41	2,656	86

(2)種類別検定回数・受検者数

区分	事業回数 (回)	総受検者数 (人)
高齢者福祉施設	24	850
図書館	12	1,238
加古川刑務所	4	509
いきいきサロン	-	-
イベント関係	1	59
その他(団体)	-	-
合 計	41	2,656

2005年度スタートした市民版おの検定

- 脳トレ
- ふれあい交流
- 生きがいづくり



◆検定テキスト/豊富なラインナップ

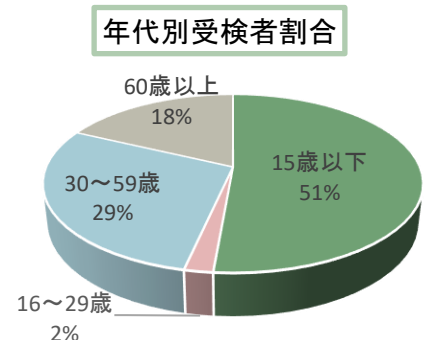
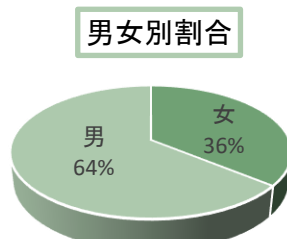
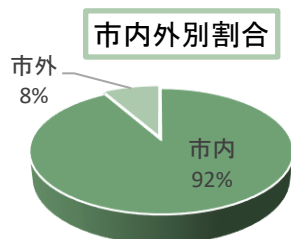
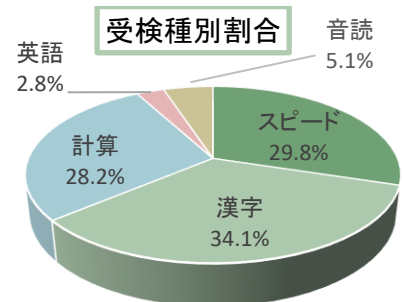
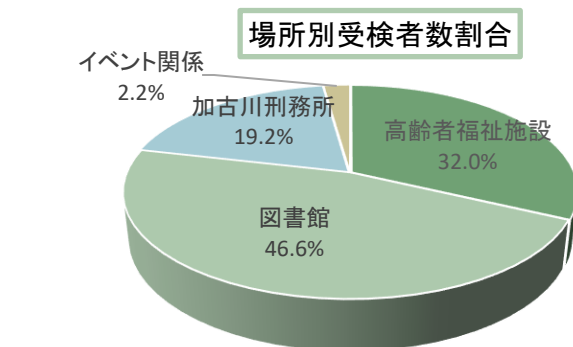
平成28年11月 6日 受検者数10万人突破

平成29年10月11日 受検者数11万人突破

平成30年 9月19日 受検者数12万人突破

令和元年10月21日 受検者数13万人突破

令和 5年 2月28日 受検者数14万人突破



* 上記グラフ中、市内外別、男女別、年代別の割合は、令和6年度「図書館」における受検者の割合です。

* 新型コロナウイルス等感染拡大防止のため、令和元年度末～R6年度にかけて、各施設での検定が「休止」と「再開」を繰り返しています。

24. 小野市詩歌文学賞・上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」

概 要

・小野市詩歌文学賞

平成21年、短歌フォーラムの第20回記念大会を機に創設。前年に発表された詩歌の分野において、最も優れたものを顕彰。

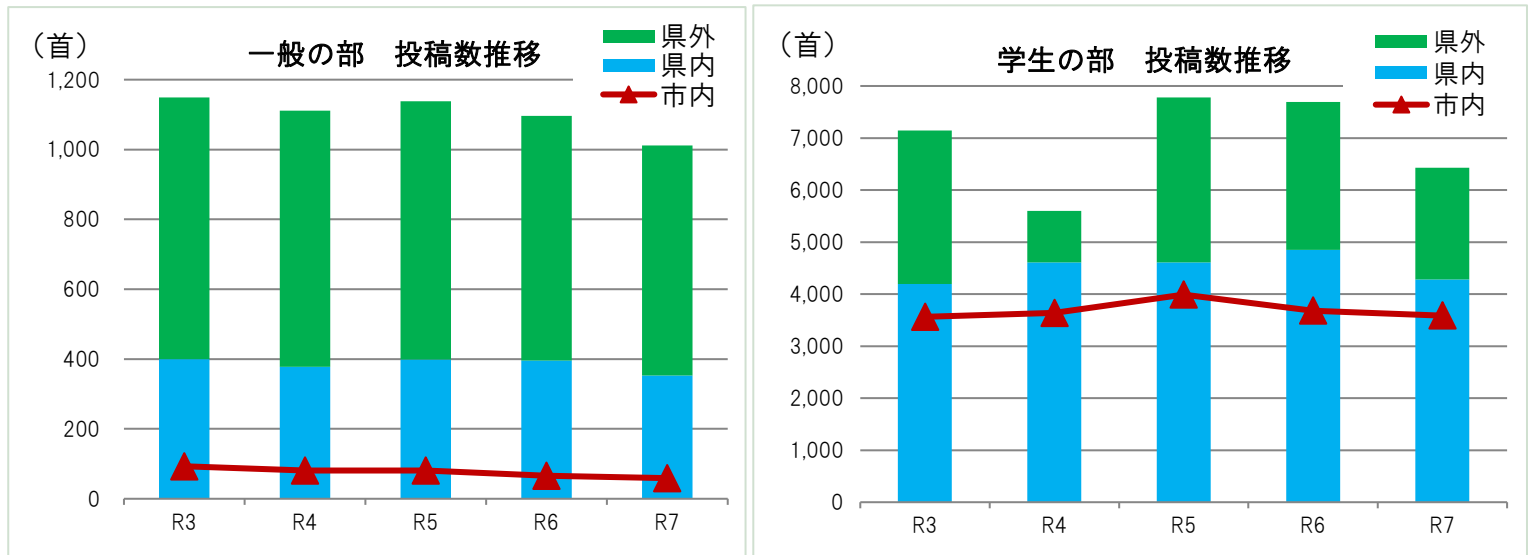
・上田三四二記念「短歌フォーラム」

平成元年、小野市出身の歌人・上田三四二の業績を称え、短歌の「上田三四二賞」を制定。全国でも屈指の投稿数を誇る短歌の公募賞。

選考委員 永田和宏(宮中歌会始詠進歌選者)、小島ゆかり(歌人)、高野ムツオ(俳人)

短歌フォーラム投稿者数								(首)
回数	一般の部				学生の部			合 計
	投稿数	県外	県内	(市内)	投稿数	県外	県内 (市内)	
32回 (R3)	1,149	749	400	(93)	7,146	2,953	4,193 (3,563)	8,295
33回 (R4)	1,111	733	378	(81)	5,599	993	4,606 (3,640)	6,710
34回 (R5)	1,138	739	399	(81)	7,777	3,165	4,612 (3,990)	8,915
35回 (R6)	1,096	700	396	(66)	7,692	2,845	4,847 (3,682)	8,788
36回 (R7)	1,012	659	353	(59)	6,427	2,146	4,281 (3,589)	7,439

※ () 内の投稿数は、市内投稿数再掲。



講演・対談

	令和3年	令和4年		令和5年		令和6年	令和7年
内容	鼎談	講演	鼎談	名誉市民の 称号贈呈式	鼎談	鼎談	講演・対談
テーマ	「小野市との20年を振り返る」	「滅びゆく日本語—その細道を辿れば……—」	「小野市との20年を振り返る」	「上田三四二生誕百年と小野市短歌フォーラム」	「生誕百年を迎えた歌人・上田三四二」		「季語の力」
出演者	馬場 あき子 宇多 喜代子 蓬萊 つとむ 永田 和宏 ※新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	辻原 登	馬場 あき子 宇多 喜代子 蓬萊 つとむ 永田 和宏	馬場 あき子 ※台風の影響で新幹線運休となり馬場 さん・小島さん来市できず内容変更 鼎談：永田和宏、大辻隆弘、 小川軽舟	馬場 あき子 永田 和宏 小島 ゆかり	伊藤 一彦 永田 和宏 小島 ゆかり	高野 ムツオ 小島 ゆかり

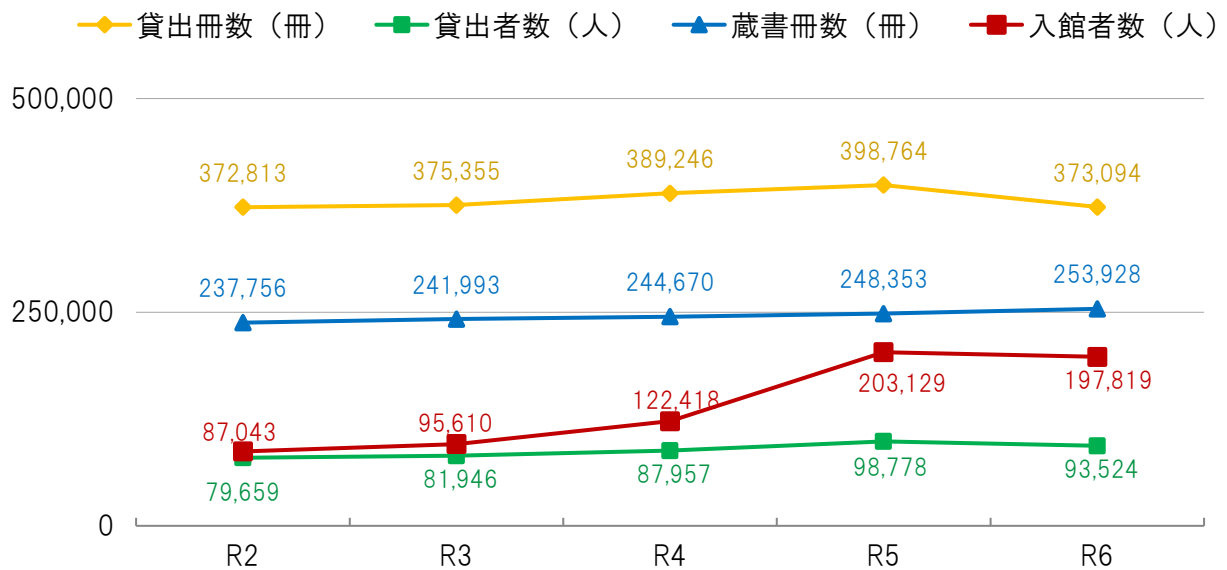
小野市詩歌文学賞受賞者と作品

	第13回受賞者	第14回受賞者	第15回受賞者	第16回受賞者	第17回受賞者
短 歌	島田 修三 『秋隣小曲集』	日高 堯子 『水衣集』	大辻 隆弘 『樟の窓』	該当なし	黒木 三千代 『草の譜』
俳 句	大石 悦子 『百囀』	井上 弘美 『夜須礼』	小川 軽舟 『無辺』	池田 澄子 『月と書く』	中村 和弘 『荊棘』

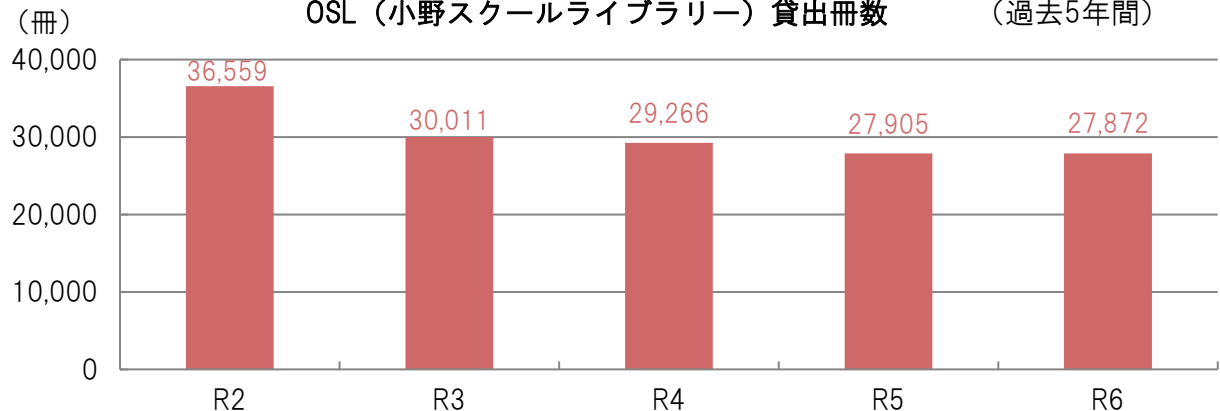
25. 図書館の概要及び利用状況

図 書 館			
利用時間	10時～18時 (ただし、サマータイム期間中(8月1日～31日)は9時～18時)	休館日	毎月第4火曜日(祝日の場合はその翌日)
			臨時休館(小野まつり、おの楽市楽座、小野ハーフマラソン) 特別整理期間(6月18日～25日)
			システム更新による休館(11月19日～26日)
			年末年始(12月29日～1月3日)
事業概要	お話し会(館内・出前)・英語でお話し会・子どもの本限定リサイクルブックフェア・O S L(小野スクールライブラリー)・ブックスタート・サマースクール(体験型教室)・赤ちゃんタイム・クリスマス絵本ブック・レコメンドボード・テーマ展示(自由研究お助けコーナー・季節等)・変身セット(かいけつゾロリ)貸出・雑誌付録プレゼント・お楽しみ袋・歴史的音源配信・おのふるさとすごろく貸出・えほんおみくじ・図書館文芸部・読書週間イベント・託児サービス・システム更新		

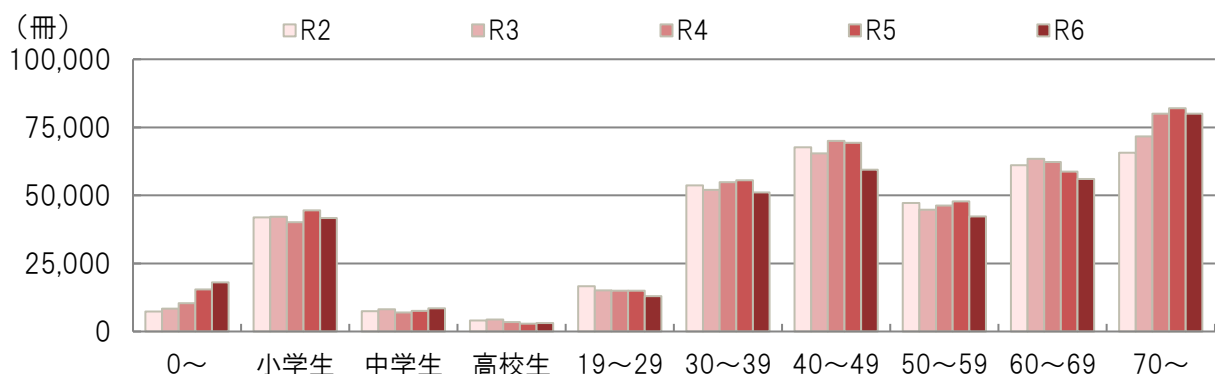
貸出冊数・貸出人数・蔵書冊数・入館者数の推移 (過去5年間)



OSL (小野スクールライブラリー) 貸出冊数 (過去5年間)



年齢別貸出冊数 (過去5年間)



26. コミュニティセンター等利用状況

施 設 名		開館時間・休館日
1	コミュニティセンターおの	開館時間：9時～22時 (ただし、市民研修センターは宿泊がある場合 17時～翌日10時) 休館日：12月29日～1月3日
2	コミュニティセンターかわい	
3	コミュニティセンターきすみの	
4	コミュニティセンターいちば	
5	コミュニティセンターおおべ	
6	コミュニティセンター下東条 ・市民研修センター・下東条体育館	※コミセンおのは令和2年12月1日に旧福祉総合支援 センターへ移転となった。

(人)

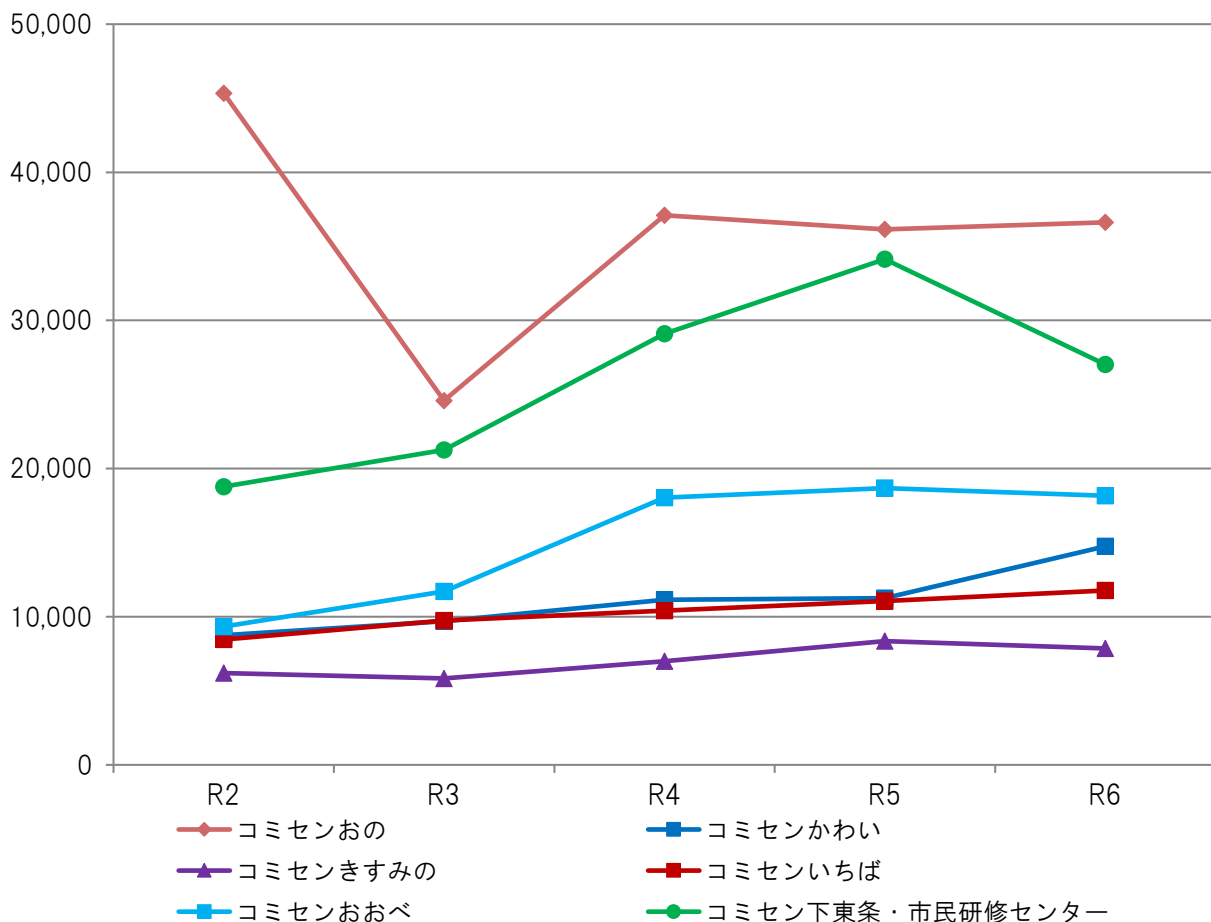
	R2	R3	R4	R5	R6
コミセンおの	45,341	24,593	37,094	36,146	36,630
コミセンかわい	8,750	9,687	11,148	11,251	14,750
コミセンきすみの	6,202	5,836	7,006	8,353	7,850
コミセンいちば	8,459	9,744	10,402	11,067	11,769
コミセンおおべ	9,337	11,711	18,046	18,681	18,166
コミセン下東条	18,783	21,249	29,100	34,133	27,028
市民研修センター	(15,129)	(16,414)	(21,760)	(19,029)	(15,528)
合 計	96,872	82,820	112,796	119,631	116,193

※コミセンおのに関する数値には、分館の利用者数が含まれている。

※市民研修センターの数値はコミセン下東条の内数。

(人)

各コミセン・市民研修センター利用状況



27. コミュニティセンター事業

	地域コミュニティ推進事業（地域づくり協議会事業）	コミセン自主事業（生涯学習推進事業等）
コミセンおの	・ まち花いっぱい創造事業（2回） ・ 三世代交流アジャタ大会 ・ ティラノサウルスレース ・ 夏祭り支援事業 ・ 第20回小野陣屋まつり ・ クリスマスコンサート ・ 箏コンサート（2回） ・ 神戸電鉄粟生線フォトコンテスト ・ 防災研修会 ・ 広報誌「陣屋の風」発行（2回）	・ サークル活動（24団体） ・ 成人向け短期講座 月を愛でる茶会（2回） フィットネス教室（9回） 初級手話講座（10回） ・ 子ども向け短期講座 子ども将棋教室（3回） ・ サマースクール9講座（習字、工作、絵画等）
分館	・ 第20回小野陣屋まつり	・ 分館短期講座（3講座43回実施：脳活性、筆文字アート、子ども習字） ・ 商店街の寺子屋（6月～2月）
コミセンかわい	・ 環境美化活動（JR2駅及びコミセンへの花壇植栽管理 2回／七夕飾り／クリスマス飾り／正月飾り／園児・児童作品展示） ・ かわいの大運動会 ・ かわい歌ごえ広場（1回） ・ かわいフェスタ ・ かわい歴史ウォーキング（2回） ・ かわい地区「みまわり隊」活動 ・ 安全・安心セミナー（2回） ・ 地域貢献事業（河合中学校グラウンド除草作業） ・ 広報誌発行（3回）	・ サークル活動（22団体） ・ 成人向け短期講座 ヨガ教室（6回）自力整体教室（6回） 手作りみそ教室（1回） トランポ・ロビックス（4回） ・ 子ども向け短期講座 子ども書道教室（硬筆・毛筆 各16回） 親子でわくわく♪パソコン教室（2回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール6講座（ポスター、プログラミング、感想文等）
コミセンきすみの	・ 「児童見守り隊」活動 ・ 通学路等点検、安全備品掲示 ・ コスモス畑、きすみの祭、きすみの元気み～つけた！写真展 ・ 花いっぱい運動（2回） ・ スポーツ活動（3世代交流アジャタ大会・ソフトバレーボール大会） ・ きすみの歴史探足（2回） ・ JR駅クリスマスイルミネーション支援 ・ 広報誌「こはくちょう」発行（2回）	・ サークル活動（14団体） ・ 成人向け短期講座 ヨガ教室（3回）美姿勢ウォーキング（3回） 自力整体教室（6回）ブーjeeアミ（1回） おいしいアイスコーヒーの楽しみ方教室（1回） 相続と遺言書について知ろう（1回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール6講座（パステルアート、書道、ポスター等）
コミセンいちば	・ いちばふれあいの祭典 ・ ハミングウェイウォーキング事業（2回） ・ 地域美化・花づくり（2回） ・ 安全・安心通学路確保「児童見守り隊」活動 ・ 市場地区三世代ふれあい囲碁ボール大会 ・ 買い物支援事業（移動販売） ・ 市場地区独居高齢者等昼食提供支援事業（3回） ・ 市場地区活性化計画の実行（県民まちなみ緑化事業・花壇清掃作業）（2回） ・ 広報誌発行（2回）	・ サークル活動（17団体） ・ 成人向け短期講座 寄せ植え教室（1回） つまみ細工でつくる髪飾り教室（3回） 味噌づくり（1回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール8講座（工作、うどん体験、生き物観察等）
コミセンおおべ	・ 第18回桜づつみウオーク・逆さ桜写真展 ・ 春・秋季花苗の植栽 ・ 逆さ桜によるまちづくり（パンフレット、ポスター、商品開発等） ・ 第19回おおべのショー ・ ふれあいのつどい ・ 飛び出し君人形5体の製作 ※要望町に配布 ・ やさしさをみんなに届けるメッセージの募集・啓発 ・ おおべ未来塾 プログラミングを楽しもう（未来への投資） 夏の星・星座観察（学校支援） 古代米の稲刈り体験（ふる里意識の醸成） ・ 広報誌「We Love おおべ」発行（2回）	・ サークル活動（29団体） ・ 成人向け短期講座 ヨガ教室（6回）自力整体教室（6回） 味噌づくり講座（1回） 大人の寺子屋歴史探索（2回） パンとおかずのランチ教室（3回） 大人の未来塾（生成系AIを使うための基礎&実演講座2回） ・ 子ども向け短期講座 子ども書道教室（22回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール5講座（プログラミング3コース、将棋、工作）
コミセン下東条	・ 花いっぱい運動（2回） ・ 第46回夏祭り ・ 第52回体育祭（多世代交流グラウンドゴルフ大会） ・ 第46回文化祭（芸能発表会、作品展示ほか） ・ ソフトボール大会及びバレーボール大会 ※開催中止 ・ 親子防災バッククッキング ・ 広報誌「ふるさと下東条」発行（1回） ・ 高齢者グラウンドゴルフ大会（4回） ・ 高齢者交流ゲートボール大会（2回）	・ サークル活動（24団体） ・ コミセンの寺子屋 ※開催中止 ・ サマースクール9講座（天体観測、プログラミング、茶道、親子クッキング等） ・ シニアスマホ教室（1回）

28. コミセンの寺子屋の実施状況

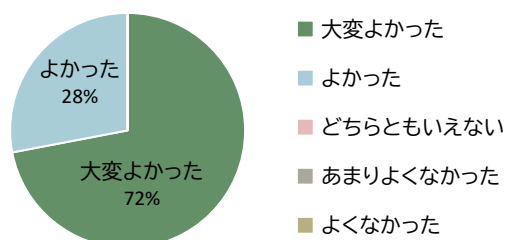
コミセンの寺子屋			
概要	子どもたちが地域の方々と一緒に学習や様々な活動を行うことを通して、心豊かで健やかに育まれることを目的に、各地区コミュニティセンターで「コミセンの寺子屋」を開設（小野地区は商店街の寺子屋） ※下東条地区は、応募者数が僅少（定員半数未満）であったため未実施		
期間	令和 6年 6月 1日～令和 7年 2月 28日		
活動場所	各コミュニティセンター（小野地区はコミセンおの分館） 計5館		
利用時間	小野地区 週3日（火・木・金）15時15分～17時 河合地区 週3日（月・水・金）15時～17時 来住地区 週1日（水）15時～17時 市場地区 週1日（水）15時～17時 大部地区 週1日（水）15時～17時	対象者	地区内 小学1年生～6年生
		定員（各曜日）	小野10人、河合10人、来住10人 市場10人、大部10人
活動内容	宿題をはじめとする学習の習慣や英語遊び、昔遊び、工作など		

各コミセンの参加状況（令和6年度実績） ※実人数（人）

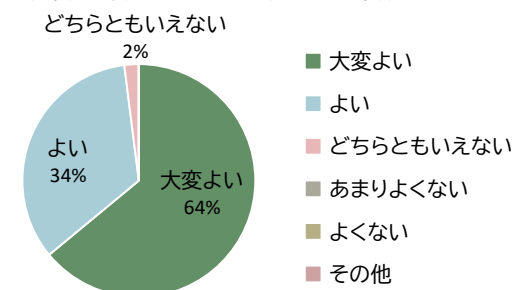
コミセン名称	おの	かわい	きすみの	いちば	おおべ	下東条
参加児童数	28	26	9	7	10	－
活動支援者数	23	12	11	11	7	－

保護者アンケート集計結果（令和6年度実績）

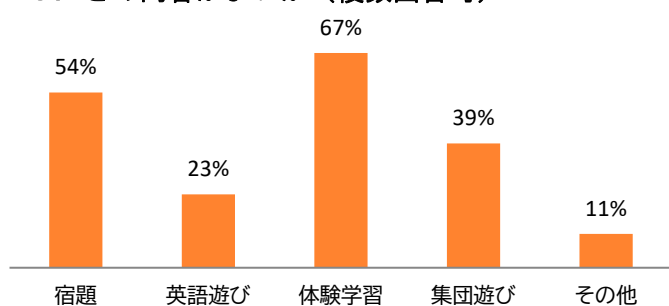
1. 寺子屋に参加させて（一択回答）



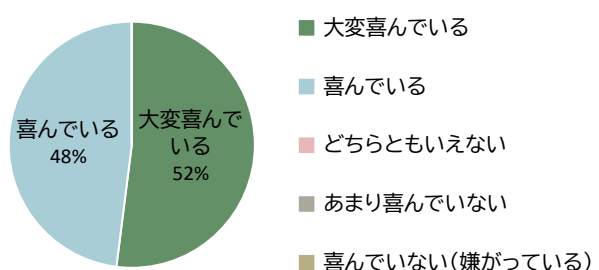
2. 学習内容について（一択回答）



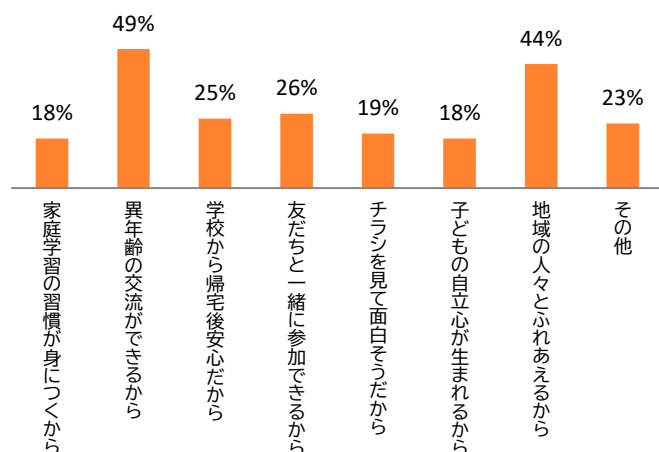
3. どの内容がよいか（複数回答可）



4. 寺子屋に行くのを喜んでいるか（一択回答）



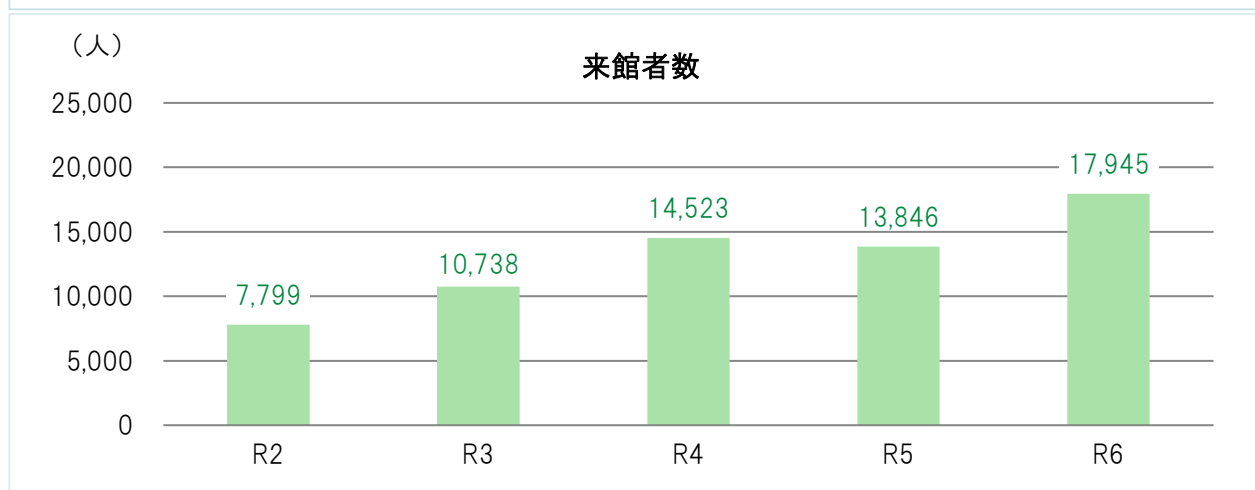
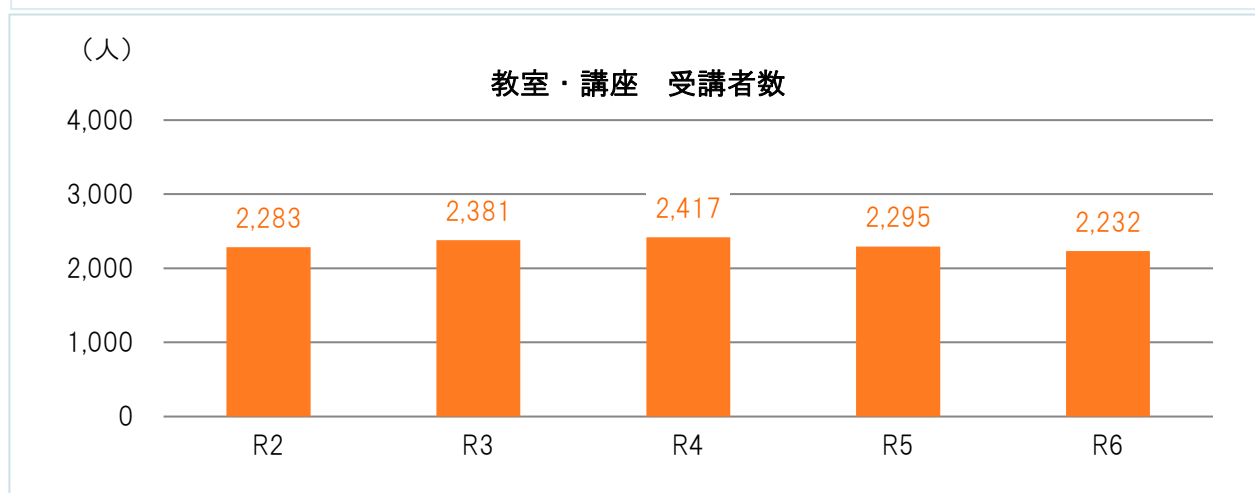
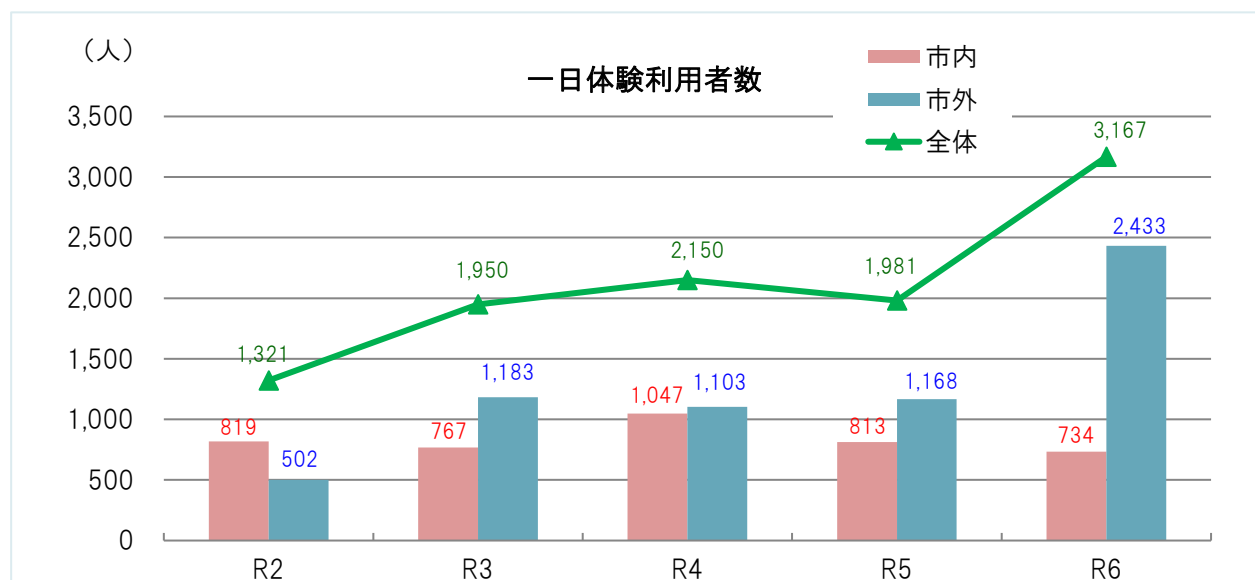
5. 参加させた理由（複数回答可）



	児童数	保護者	回答	回答率
おの	28	22	18	82%
かわい	26	20	15	75%
きすみの	9	7	7	100%
いちば	7	7	3	43%
おおべ	10	8	7	88%
下東条	－	－	－	－
人数合計	80	64	50	78%

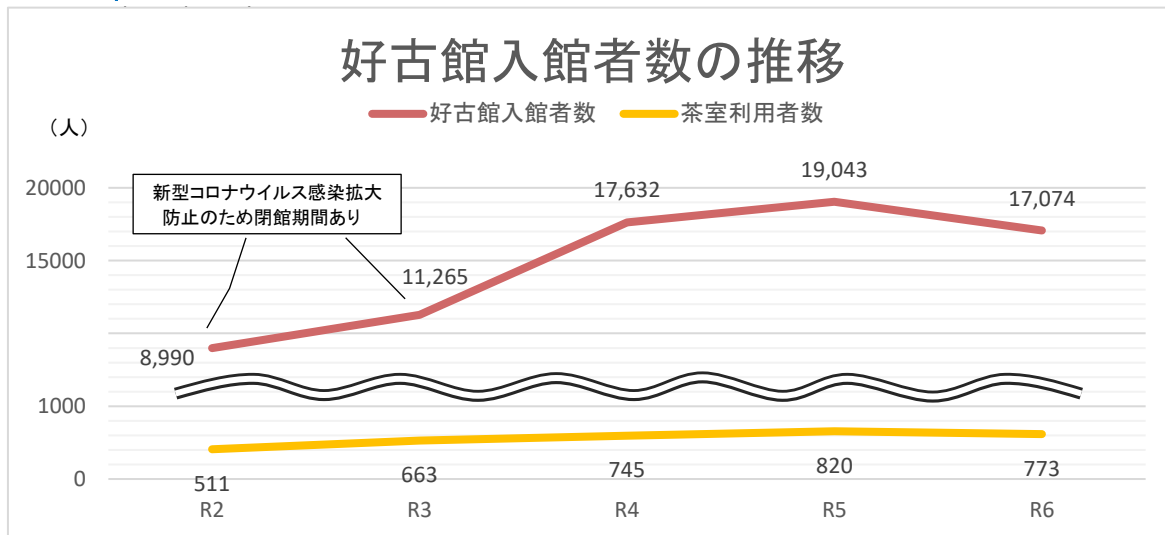
29. あお陶遊館アルテの概要及び利用状況

陶遊館アルテ			
開館日	平成20年4月1日	休館日	年末年始（12月29日～1月3日）
利用時間	全日　　9時～17時		
事業概要	一日体験コース（手びねり・ろくろ・絵付け・親子・子ども・手形足形） 初心者教室（全12回）年間1コース　　短期講座（年間10回） 中級者教室（全12回）年間3コース ろくろ教室（全12回）年間18コース 自由コース（年間　週1回）2コース		



30. 好古館・広渡廃寺跡歴史公園の概要及び利用状況

好古館			
開館時間	9時30分～17時	休館日	毎週月曜日（祝休日の場合は翌日） 年末年始
事業概要	特別展（年1回）、企画展（年6回）、サマースクール（弥生土器づくりに挑戦）、茶道教室（年20回×2クラス）、さくら茶会、観月茶会、歴史体験、着付体験、歴史資料の収集・管理・調査研究、好古館だより発行（年3回）、博物館実習・トライやるウィーク受け入れ、埋蔵文化財の発掘調査、文化財保護委員会の運営、国史跡広渡廃寺跡歴史公園・金鐘城跡遺跡広場他の運営・管理、小野市文化財保存活用地域計画に基づく文化財悉皆調査、市指定文化財特別公開事業（奥田家住宅特別公開）		

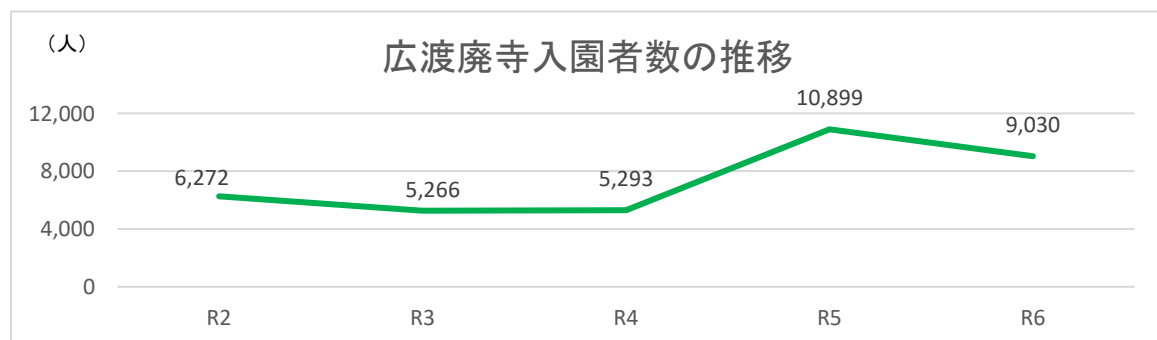


■好古館特別展入館者数

年度	テーマ	入館者数（人）
R2	知られざる浄土寺の至宝	中止
R3	知られざる浄土寺の至宝～来迎会衣装など初公開資料を中心に～	1,657
R4	小野市仏堂悉皆調査速報展～江戸時代の在銘資料を中心に～	1,659
R5	お堂の道具あれこれー小野市仏堂悉皆調査速報展2ー	1,551
R6	大部地区のあけぼのー原始古代から中世ー	1,663

■企画展実施状況（令和6年度分）

行 事 名	開催時期	入館者数（人）
端午の節句飾り	4月～5月	546
歌人・上田三四二～生涯と業績～	6月	371
昔の小野写真展ー小野市合併以前ー	7月～9月	1,671
いなみ野学園能面部 能面作品展	7月	256
小野市70年のあゆみーザ・昭和のくらし④ー	12月～5月	11,637
第14回ビッグひなまつり	1月～3月	10,745



令和6年度事業評価

事業（業務）名	夢と希望の教育の推進	担当課	学校教育課
（1）現状及び方針 Society5.0（超スマート社会）へむけて、新たな学びのスタイル構築を進めていくことが求められている。多様な課題に対して、重点化を図りながら取組を推進する。			
（2）取組状況と成果 ○脳科学 小5の時に聞いた講演会の内容について、今の自分を振り返り、自問自答する機会を設けるため中学2年生向け講演会を追加し実施した。また、小野市の教育の原点を確認するため榊先生による教職員向け研修を10月29日に実施した。小5向け講演会は例年通り実施。今年度も川島教授のアドバイスをもとに、地域とともに歩む学校づくり、授業づくりに取り組んだ。 ○おの検定 R7年度の新教科書に対応した、テキスト改訂（中学校 英語）を実施した。基礎学力・意欲を高め自立した家庭学習習慣を確立した。 ○小中一貫教育 各校区で実践と研究の推進。到達度テストの安定した結果をもとに分析し、更なる充実を図った。 ○16か年教育 保育所・こども園と連携し、就学前の子育て教室により啓発を進めた。預かり保育の実施など、幼稚園の新たな魅力づくりについて研究を進めた。 ○外国語教育 9名のALTと英語教員が協働し、専門性を生かし、小中のつながりを意識した英語教育の研究を進めた。 ○理科教育 サイエンス祭では、兵庫教育大学と連携し、昨年と同様に実施。また「光と色の化学」の授業を実施した。 ○視察対応 福島県、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、愛媛県、福岡県等から教育行政視察を受けた。（20件154人）			
（3）評価（課題） ○川島隆太教授講演会では、従来の取組に加え、中学2年生に向けて「スマホとの関わり方」についての講演会も実施。脳科学の知見をもとにした「夢と希望の教育」の原点に立ち返り、意識のさらなる醸成につながった。 ◆脳科学の知見を活かした教育のさらなる具現化（見える化）とその実践を進めていただきたい。（新たな幼稚園の魅力検討、主体的で協働的な授業実践） ◆家庭学習の充実・スマートフォンとの関わり方を見つめなおす「脱スマホプログラム」の実施・読書活動の充実を図っていただきたい。			
事業（業務）名	GIGAスクールプロジェクトの推進	担当課	学校教育課
（1）現状及び方針 一人一台端末を活用した教育研究の充実を図る。Society5.0の社会を目指し、情報活用能力の育成・それを生かした思考・判断・表現力を高める新たな教育スタイルの実践研究を行う。			
（2）取組状況と成果 4月 令和5年度「実践事例研究収録」をもとに、研究推進の方向について確認した。 5月 学力向上推進委員会にて、川島先生の最新の脳科学理論をもとに、今後のICTの活用について協議し、「使いこなす」から「使い分ける」活用方針について再度確認した。市教育行政顧問川島隆太教授からの助言について共通理解を図った。 ＊市の「端末を持ち帰らない」「デジタル教科書は紙をベースに併用」の方針継続を確認 ＊デジタル教科書・デジタルドリルの導入は、慎重にすべきであるとの助言。現在の方針継続を確認 7～10月 「GIGAスクールサポーター」によるミニ研修を開催した。（12回） 夢と希望の教育推進委員会 学力向上につなげる活用方法について、交流・協議を行った。 教材提示等の教職員使用からINPUT（情報収集）・OUTPUT（発信）、プログラミング、協働学習等、児童生徒が自ら活用する方向へ研究の中心が変化し、使い分ける実践が増加傾向にある。			
（3）評価（課題） ○児童生徒が授業であたり前に活用でき、情報活用能力を高める実践が積み上げられている。教師のICT活用能力も向上。 ◆情報収集と発信が繰り返される授業展開を工夫し、思考力を高める実践を進めていただきたい。 ◆情報活用能力の向上を図り、「自立した情報の使い手」となるよう、その意識の醸成を進めていただきたい。			
事業（業務）名	情報共有システムの活用	担当課	学校教育課
（1）現状及び方針 『小野市いじめ等防止条例』に基づく報告様式（校務支援システムによる4号報告）、市長報連相システム、不登校報告等により、いじめ・問題行動、虐待、不登校などへ組織的対応体制を確立する。			
（2）取組状況と成果 校務支援システムによる4号報告、報連相報告等のシステムが定着してきた。不登校については、実態が見える化し、傾向にあった分析及びその対応を検討することにより、コロナ以降、増加傾向にある不登校児童生徒数をはじめ抑制することができた。			
（3）評価（課題） ○校務支援システム構築（平成29年度）から8年目となり、情報共有シートの活用が安定してきている。 ○特別に支援を必要とする子どもへの支援や増加傾向にある不登校支援などについて、事前対応、早期発見、早期対応に努め、学びの保証に向けた取組を進めることができた。 ◆児童虐待等の家庭の状況の変化に合わせた対応や個別の支援が必要な児童への対応の更なる充実と関係機関と連携した組織的対応の深化充実を図っていただきたい。 ◆「こどもサポートセンター」（市民福祉部）との情報共有・連携をもとにした児童生徒の「重層的支援体制」の構築を図り、連携した取組の充実を推進していただきたい。			

令和6年度事業評価

事業（業務）名	学校施設長寿命化対策事業	担当課	教育総務課
(1) 現状及び方針 市内の学校では、大半の建物で耐震補強や大規模改修等を行ってきたところであるが、未実施の建物では特に老朽化や機能低下が顕著にみられ、園児・児童・生徒が安全で快適な環境のもとで教育を受けられるよう計画的に改修を進めていく必要がある。 このような中、平成30年度には、改修や改築の方向性、優先順位等方針を定めた小野市学校施設長寿命化計画を策定し、今後、学校施設整備はこの計画に基づき実施していくこととする。			
(2) 取組状況と成果 小野市学校施設長寿命化計画に基づき、旭丘中学校長寿命化事業に着手。本年度は校舎Ⅱ期工事を行い、予定どおり11月末に完成し、3学期から新しい校舎で学校生活を迎えることができた。また、体育館については、改築に向けた実施設計が完了し、令和7年度から工事に着手し、十分な広さのアリーナを確保するとともに、災害時の拠点となる避難所機能の強化のため空調設備を整備する予定である。 さらに河合中学校の大規模改修に向けて、保護者や地域の方、教職員等から構成する「河合中学校大規模改修検討委員会」を設置し、建設位置や改修方法について協議を重ね、現地での長寿命化改修が最適であるとの結論を得て、令和7年度に実施設計に着手する。			
(3) 評価（課題） ○適正な工程管理のもと、校舎Ⅱ期工事の施工、完成した校舎への移転、仮設校舎の解体を迅速かつ円滑に遂行させ、生徒が安心して学校生活を送られるよう安全面においても細心の配慮がなされている。 また、地域の方々の協力を得て工事が予定どおり進んでおり、特に大きな事故やトラブルもなく危機管理の徹底もできており、評価できる。 ◆引き続き、安全施工を徹底し、適正な施工に努めていただくとともに、旭丘中学校体育館の改築や河合中学校の長寿命化改修に向けて確実に事業を進めていただきたい。			
事業（業務）名	学校施設整備事業	担当課	教育総務課
(1) 現状及び方針 市内各校・園の建物は、昭和40年代から60年代に建築されたものが多く、耐震診断に基づき耐震補強や大規模改修等により整備を行っているが、老朽化や機能低下がみられる建物、設備等もまだ多く残っている。 そのような建物では、大規模改修までの間、小規模な修繕や予防的な措置、計画的な設備の更新等で対応している。			
(2) 取組状況と成果 平成22～23年度に、県内で最も早く整備した空調設備（エアコン）について、設置後10年以上が経過し、故障も増加傾向にあることから計画的な更新に向け、河合小学校及び市場小学校の更新工事に着手し、完成させた。また、学校施設のバリアフリー化を推進するため、小野小学校へのエレベーター設置工事を完成させた。 その他、大部小学校保健室空調更新工事、下東条小学校プール槽改修工事、小野小学校照明LED化工事等教育環境改善のための整備を実施した。			
(3) 評価（課題） ○空調設備の更新やエレベーターの設置を含むバリアフリー化の推進など、安全安心かつ快適な教育環境の整備に対し、計画性をもって取り組まれている。また、学校照明のLED化に着手するなど老朽化する設備に対して先手管理で更新工事に取り組まれており、評価できる。 ◆引き続き、園児・児童・生徒が、安全安心に学校・園生活を送れるよう、迅速・適正に施設の修繕を進めていただきたい。			
事業（業務）名	新幼稚園整備事業	担当課	教育総務課
(1) 現状及び方針 人口減少に伴い園児が減少している中、市民ニーズに対応した効率的な幼稚園運営を実施するため、わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編した新たな幼稚園を設立する。			
(2) 取組状況と成果 令和4年度から着手した新幼稚園の基本設計・実施設計を9月末に完了させ、1月からⅠ期工事に着手し、旧わか松幼稚園の園舎解体など出来高率12%以上を達成し予定どおり進捗している。今後、令和8年4月の開園に向けて、建設工事を本格化させ、天然芝の園庭や築山など魅力ある屋外教育環境を備えた幼稚園を整備する予定である。			
(3) 評価（課題） ○わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編した新たな幼稚園の設立に向け、建物規模の縮小なども踏まえた実施設計を完成させ、工事に着手するなど令和8年4月の開園に向けて、確実に事業を進捗させており評価できる。 ◆引き続き、安全施工を徹底し、隣接する小野小学校の学校生活への影響の軽減を図り、事業の円滑な実施に努めていただきたい。			

令和6年度事業評価

事業（業務）名	小野市詩歌文学賞・短歌フォーラム事業	担当課	いきいき社会創造課（いきいき社会創造係）
(1) 現状及び方針 (短歌フォーラム) 小野市出身の歌人・上田三四二の功績を称え平成元年に創設された。全国から投稿された優れた作品の表彰を通じて、地域の文化振興と「短歌のまち、おの」の発展を図る。 (詩歌文学賞) 「小野市詩歌文学賞」は、郷土の文化に誇りを持ち、心豊かな文化意識の高揚と市民文化の向上に資することを目的として創設された。前年1年間に刊行された文芸作品（短歌、俳句）の中から最も優れた作品を顕彰することで、小野市を全国に発信する。			
(2) 取組状況と成果 (短歌フォーラム) ・減少している投稿数を増やすため、今年度より市公式LINEから投稿できるように変更した。 ・全国の小学校、中学校、高校など（計1,932校）に募集要項を送付し、学生の部への募集を呼び掛けた。 ・過去5年の投稿者（3,337人）に対し、一般の部の募集要項を送付するとともに、大学の短歌サークル（44団体）あてにメールを送信し投稿を呼び掛けた。 (詩歌文学賞) ・前年1年間に刊行された文芸作品（短歌、俳句）の中から推薦書リストを作成し、全国の歌人・俳人（約300人）に推薦依頼を行った。 ・令和7年2月に、永田先生、小島先生、高野先生による選考委員会を開催し、短歌部門及び俳句部門の受賞作品（各1作品）を決定した。 <短歌投稿数> R6年度：8,788首（一般）1,096首（学生）7,692首 R7年度：7,439首（一般）1,012首（学生）6,427首			
(3) 評価（課題） ○過去2番目に多い約9千首の投稿があり、表彰式、鼎談、懇親会など大変好評であった。 ◆一般の部の投稿者数を増やすため、他の短歌大会やカルチャースクール（短歌講座）等との連携をこれまで以上に図っていただきたい。 ◆学生の部においては、短歌の作成を今後も夏休みの宿題として出題してもらえよう、短歌フォーラムの開催時期及び募集期間の再検証をお願いしたい。			
事業（業務）名	図書館事業 ～新たな図書館のあり様（将来の夢構想）～	担当課	いきいき社会創造課（図書館）
(1) 現状及び方針 ・書籍などを通して、市民へ様々な情報を提供し、生涯学習をサポートする。 ・図書館東側の土地利用計画の進捗状況を見極めつつ、新たな図書館のあり様を検討する。 ・令和6年11月末にOSサポート・メーカー保守が終了する図書館システムを更新する。 ・マイナンバーカードに関する法律改正対応、Wi-Fi環境の整備を実施する。			
(2) 取組状況と成果 令和6年7月に委託業者を決定し、業務内容について確認を行った。 10月以降から本格的に協議を重ね、11月の初旬にはホームページのデザインやコンテンツ等が概ね決定した。 当初の計画どおり、11月末に図書館システムの更新、Wi-Fi環境の整備、マイナンバー貸出機器の更新、ホームページのリニューアル作業が完了した。 <R5年度> 蔵書冊数：248,353冊 貸出冊数：398,764冊 入館者数：203,129人			
(3) 評価（課題） ○閉館による市民への影響を最小限に抑えつつ、事前に計画した期限内に更新作業を完了させることができた。 ○Wi-Fi環境の整備及びホームページのリニューアルにより図書館の利便性が向上した。 ◆システム更新による変更点（マイナンバーカード貸出方法、Wi-Fiの使い方等）を周知していただきたい。 ◆図書館の更なる利用を促進するため、小学生やその親世代に向けた新たな企画を考えていただきたい。			

令和6年度事業評価

事業（業務）名	「ひまわりカード」活用による朝食摂取調査	担当課	スポーツ振興課
(1) 現状及び方針 脳科学に基づく研究から、「バランスの良い朝食摂取」は脳を活性化させるため、学習効果が向上し、子どもたちの夢をかなえる近道になると報告されている。そこで、小野市学校食育推進委員会として、平成21年度より、ひまわりカードを用いた「バランスの良い朝食摂取状況調査」を実施し、小野市の子どもたちが夢に近づくための一歩として実施している。また、家庭科の授業実践や栄養教諭による「出前授業」「栄養指導」やクッキングコンテストの開催など、食育の指導と実践の研究に取り組む。			
(2) 取組状況と成果 ○第1回「ひまわりカード」の調査（令和6年6月）では、バランスの良い朝食摂取率60.0%が、前年度数値（60.6%）を下回ったものの、第2回調査（令和7年2月）では給食センター栄養教諭監修による啓発チラシで、児童生徒に直接訴えかけるものに工夫した結果、バランスの良い朝食摂取率63.6%や米飯朝食摂取率57.7%（1回目56.1%）が改善した。 ○令和5年度第2回調査より睡眠確保調査を始めたが、回を重ねるごとに全体の達成率（1回目62.6%、2回目65.7%）は向上してきているものの、小学生（10時までに就寝）2回目69.5%よりも中学生（11時までに就寝）2回目62.6%と達成率が低いため、繰り返し継続することで「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを啓発していく。			
(3) 評価（課題） ○「5日間連続朝食摂取」は、全体平均が94.2%（昨年93.3%）であり、かなり浸透している。 ○「バランスの良い朝食摂取」は全体平均61.8%（昨年60.6%）、「米飯朝食摂取」は56.9%（昨年52.6%）と前年より改善しているものの、全体としては改善の余地があるため、継続して啓発していく。 ◆「バランスの良い朝食摂取」の目標値70%達成のために、脳科学に基づく食育効果を動画やSNS等を活用して積極的に保護者にPRし、児童生徒自らが考え行動できるよう、さらなる改善に取り組んでいただきたい。			
事業（業務）名	小野ハーフマラソン開催事業	担当課	スポーツ振興課
(1) 現状及び方針 雑踏対策を行い、ランナー、ボランティア、市民、スタッフが安心して参加できる大会の運営を目指した。特に、会場レイアウトをコンパクトにし、ランナー目線に立ったスタイルを構築した。今後も、安全・安心な“冬のおの恋”として、実行委員会組織を中心に、市民参画型のマラソン大会へ新たなチャレンジをしていく。 また、市民参画型の生涯スポーツ事業を展開し、市民の健康づくりと地域の活性化を図り、元気な小野市を発信していく。			
(2) 取組状況と成果 ○ランニング誌（月刊ランナース）の『全国大会100撰』に選出され、各種関係団体のボランティアスタッフによる小野市流のおもてなしが全国的に高く評価され、ハーフの部過去最多の参加申込者（4,320人）となった。 ○SDGsに配慮した取り組みとして、参加賞のマイボトルを活用した「マイボトル給水所」をスタート地点に新たに設けるとともに、前回から採用した「飛び賞」をさらに拡充し、好評を得た。			
(3) 評価（課題） ○前回大会からのリピート率は、引き続き40%を超え、これまでの積み重ねが成果として表れている。 ○大きな事故やトラブルなく大会を開催でき、途中リタイアされたランナーに対しても、救護本部やメディカルランナーが連携し、迅速に対応できた。 ◆大会終了後のボランティアスタッフや参加者の声を、可能な限り大会運営に反映させるとともに、さらに安全で魅力的な大会とするために、新たな企画・立案に取り組んでいただきたい。			
事業（業務）名	ハートフルウォーキング事業	担当課	スポーツ振興課
(1) 現状及び方針 神鉄ハイキングとの連携を中心にイベントを企画、ハートフルウォーキング開始時の目的である健康増進にとどまらず、交通政策、観光PRといった地域活性化に繋がる事業展開を行うことを目的に令和6年度は8回イベントを実施した。引き続き、関係各機関・団体と連携しながら、安全・安心で、新たな企画やコースを立案するなど、事業内容の向上に向けて取り組む。			
(2) 取組状況と成果 ○神鉄ハイキングとの連携、市HP上でのネット申込も導入し、各ウォーキングイベントのコースや特色、魅力等を紹介・情報発信した。 ○ウォーキングの目玉イベント「小野アルプス縦走ハイキング」は、小野市の観光スポット小野アルプス・自然公園鴨池・白雲谷温泉ゆびかの魅力を市内外に発信し、定員300名で募集したところ、早々に定員に達し、人気を博した。（募集期間1/14～2/12のところ、1/24で募集締め切り）			
(3) 評価（課題） ○ウォーキング事業を委託している「おのハートフル歩人会」が主体となり、地域づくり協議会・神鉄観光・観光協会等と連携し、市民参画を得ながら、地域の魅力を再発信している。 ◆ウォーキング事業全体として、生涯スポーツを推進し、高齢者の運動・認知機能の低下予防の観点からも、市民の健康づくりに寄与する取組を進めていただきたい。			

学校危機管理(事件・事故)連絡体制

小野市教育委員会

